

HP Mini ユーザ ガイド

© Copyright 2009 Hewlett-Packard
Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、米国
Microsoft Corporation の米国およびその他の
国における登録商標です。SD ロゴは、その
所有者の商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更される
ことがあります。HP 製品およびサービスに
関する保証は、当該製品およびサービスに
付属の保証規定に明示的に記載されている
ものに限られます。本書のいかなる内容
も、当該保証に新たに保証を追加するもの
ではありません。本書に記載されている製
品情報は、日本国内で販売されていないも
のも含まれている場合があります。本書の
内容につきましては万全を期しております
が、本書の技術的あるいは校正上の誤り、
省略に対して責任を負いかねますのでご了
承ください。

初版：2009年9月

製品番号：580592-291

製品についての注意事項

このユーザガイドでは、ほとんどのモデル
に共通の機能について説明します。一部の
機能は、お使いの Mini では使用できない場
合があります。

『Mini ユーザガイド』の最新情報を入手す
るには、HP の Web サイト
<http://www.hp.com/support/>にアクセスして
ください。

安全に関するご注意

-
- △ **警告！** ユーザが火傷をしたり、コンピュータが過熱状態になったりするおそれがありますので、ひざの上に直接コンピュータを置いて使用したり、コンピュータの通気孔をふさいだりしないでください。コンピュータは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンタなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、ACアダプタを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピュータおよびACアダプタは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950) で定められた、ユーザが触れる表面の温度に関する規格に準拠しています。
-

目次

1 お使いになる前に

[HP Instant Web] (HP インスタント Web) の使用 (一部のモデルのみ)	2
---	---

2 各部について

必要なハードウェアの確認	3
表面の各部	3
タッチパッド	3
ランプ	4
キー	5
前面の各部	5
右側面の各部	7
左側面の各部	7
ディスプレイの各部	9
裏面の各部	10
無線アンテナ	11
その他のハードウェア コンポーネント	11
ラベルの確認	12

3 電源の管理

電源オプションの設定	13
省電力設定の使用	13
スタンバイの起動および終了	13
ハイバネーションの起動および終了	14
電源設定の使用	14
現在の設定の表示	14
異なる電源設定の選択	15
電源設定のカスタマイズ	15
スタンバイ終了時のパスワード保護の設定	15
外部電源の使用	15
AC アダプタの接続	16
バッテリー電源の使用	17
バッテリー充電残量の表示	17
バッテリーの着脱	17
バッテリーの充電	18

バッテリーの放電時間の最長化	19
ロー バッテリー状態への対処	19
ロー バッテリー状態の確認	19
ロー バッテリー状態の解決	21
外部電源を使用できる場合のロー バッテリー状態の解決	21
充電済みのバッテリーを使用できる場合のロー バッテリー状態の解決	21
電源を使用できない場合のロー バッテリー状態の解決	21
ハイバネーションを終了できない場合のロー バッテリー状態の解決	21
バッテリー ゲージの調整	21
手順 1 : バッテリーを完全に充電する	21
手順 2 : ハイバネーションおよびスタンバイを無効にする	22
手順 3 : バッテリーを放電する	22
手順 4 : バッテリーを完全に再充電する	23
手順 5 : ハイバネーションおよびスタンバイを再び有効にする	23
バッテリーの節電	23
バッテリーの保管	23
使用済みバッテリーの処理	24
コンピュータのシャットダウン	24

4 インターネット

有線ネットワークへの接続	26
無線ネットワークへの接続	27
無線デバイスの使用	27
無線アイコンとネットワーク ステータス アイコンの確認	27
無線コントロールの使用	28
無線スイッチの使用	28
[HP Connection Manager]ソフトウェアの使用 (一部のモデルのみ)	28
[HP Wireless Assistant]ソフトウェアの操作手順	29
無線 LAN の使用	29
無線 LAN のセットアップ	30
無線 LAN の保護	30
無線 LAN への接続	31
他のネットワークへのローミング	32
HP モバイル ブロードバンドの使用 (一部のモデルおよび一部の国や地域のみ)	33
SIM の装着	33
SIM の取り出し	34
HP モバイル ブロードバンド セットアップ ユーティリティの使用 (一部のモデルのみ)	36

5 マルチメディア

マルチメディア機能	37
マルチメディア コンポーネントの各部	37

音量の調整	39
マルチメディア ソフトウェア	40
プリインストールされているその他のマルチメディア ソフトウェアの使用	40
インターネットからのマルチメディア ソフトウェアのインストール	40
オーディオ	41
外付けオーディオ デバイスの接続	41
オーディオ機能の確認	41
動画	43
外付けモニタまたはプロジェクタの接続	43
Web カメラ	44

6 セキュリティ

コンピュータの保護	45
パスワードの使用	45
Windows でのパスワードの設定	46
セットアップ ユーティリティでのパスワードの設定	47
管理者パスワード	47
管理者パスワードの管理	47
管理者パスワードの入力	48
電源投入時パスワード	48
電源投入時パスワードの管理	48
電源投入時パスワードの入力	48
ウィルス対策ソフトウェアの使用	49
ファイアウォール ソフトウェアの使用	50
緊急アップデートのインストール	51

7 メディア カード

メディア カードの挿入	52
メディア カードの停止と取り出し	53

8 USB デバイス

USB (Universal Serial Bus) デバイスの使用	54
USB デバイスの接続	54
USB デバイスの停止および取り外し	55

9 ポインティング デバイスおよびキーボード


ポインティング デバイス機能のカスタマイズ	56
ポインティング デバイスの使用	56
タッチパッドの使用	56
外付けマウスの接続	56
キーボードの使用	56
ホットキーの使用	56
スタンバイを起動する	57

画面を切り替える	58
画面の輝度を下げる	58
画面の輝度を上げる	58
[HP QuickLock]を開始する	58
スピーカの音を消す（ミュート）	59
スピーカの音量を下げる	59
スピーカの音量を上げる	59
10 ドライブ	
取り付けられているドライブの確認	60
ドライブの取り扱い	60
外付けドライブの使用	61
別売の外付けデバイスの使用	62
11 メモリ モジュール	
12 ソフトウェアの更新	
BIOS の更新	68
BIOS のバージョンの確認	68
BIOS アップデートのダウンロード	68
プログラムとドライバーの更新	70
13 [Instant Web]（インスタント Web）の設定変更	
[Instant Web]（インスタント Web）の有効化および無効化	71
14 セットアップユーティリティ	
セットアップユーティリティの開始	72
セットアップユーティリティの使用	72
セットアップユーティリティの言語の変更	72
セットアップユーティリティでの移動および選択	73
システム情報の表示	73
セットアップユーティリティでの初期設定の復元	73
セットアップユーティリティの終了	74
セットアップユーティリティのメニュー	74
[Main]（メイン）メニュー	74
[Security]（セキュリティ）メニュー	74
[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）メニュー	74
[Diagnostics]（診断）メニュー	75
索引	76

1 お使いになる前に

HP コンピュータのメインのオペレーティング システムは、Microsoft® Windows®です。また、お使いのコンピュータには、[Instant Web]（インスタント Web）アプリケーションがインストールされている場合があります（一部のモデルのみ）。

- Microsoft Windows オペレーティング システムは、ディスプレイにデスクトップを表示し、HP コンピュータのハードウェア、周辺機器、およびソフトウェア プログラムを制御します。
- お使いのコンピューターに[HP Instant Web]がインストールされている場合、電源ボタンを押してから数秒以内に[HP Instant Web]が起動します。[HP Instant Web]を使用すると、メインのオペレーティング システムを起動しなくても、すばやくインターネットを参照したり、デジタル写真を表示したり、音楽を聴いたり、電子メール、インスタント メッセージ、または[Skype]（一部のモデルのみ）で連絡を取り合ったりすることができます。[HP Instant Web]は、IOS（Instant-On Software）とも呼ばれます。

 **注記：** [Instant Web]は、初期設定で有効に設定されています。Instant Web を無効または再び有効にするには、第 13 章の「[Instant Web]（インスタント Web）の設定変更」を参照してください。通知領域にある[ヘルプ]アイコンをクリックすると、[Instant Web]のソフトウェア ヘルプにアクセスできます。


[HP Instant Web] (HP インスタント Web) の使用 (一部のモデルのみ)

[HP Instant Web]を起動するには、以下の操作を行います。

- コンピュータの電源を入れます。[HP Instant Web]の画面が表示されます。
- [HP Instant Web]の画面上のアイコンをクリックしてプログラムを起動します。

Microsoft Windows から[HP Instant Web]を起動するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]**→**[シャットダウン]**ボタンの横にある矢印→**[再起動]**の順に選択します。コンピュータが再起動し、[HP Instant Web]のホームページが表示されます。

 **注記：** [HP Instant Web]について詳しくは、[HP Instant Web]に付属のソフトウェアのヘルプを参照してください。

2 各部について

必要なハードウェアの確認

お使いのコンピュータに付属のコンポーネントは、国や地域、およびモデルによって異なる場合があります。この章の図には、ほとんどのモデルに共通の機能が示されています。

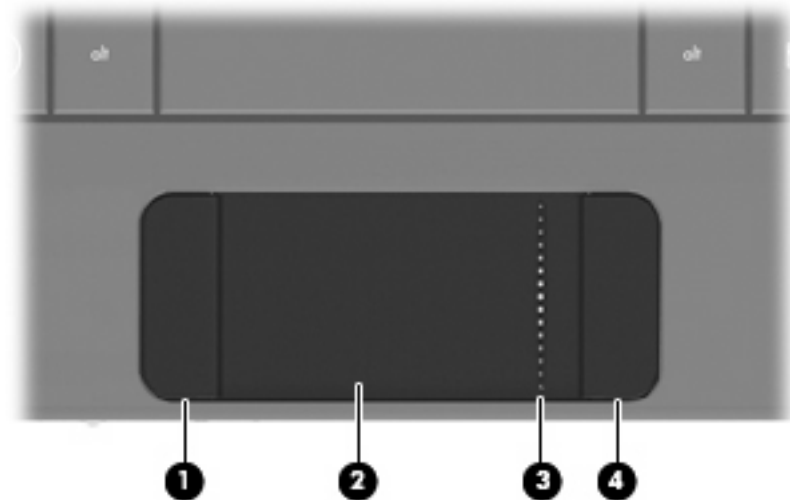
コンピュータに取り付けられているハードウェアの一覧を参照するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[マイ コンピュータ]の順に選択します。
2. [システムのタスク]ウィンドウの左枠内で、[システム情報を表示する]を選択します。
3. [ハードウェア]タブ→[デバイス マネージャ]の順に選択します。

[デバイス マネージャ]を使用して、ハードウェアの追加またはコンピュータ設定の変更もできます。

表面の各部

タッチパッド

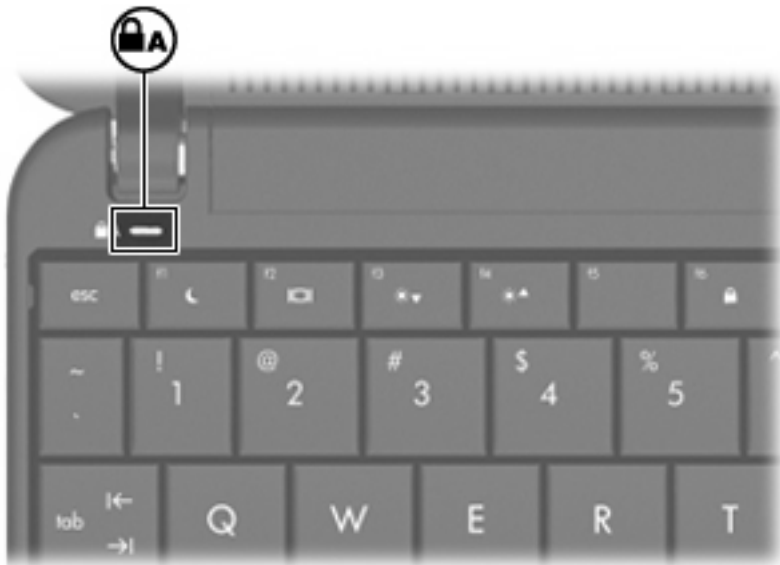


名称		説明
(1)	左のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(2)	タッチパッド*	ポインタを移動して、画面上の項目を選択したり、アクティブにしたりします
(3)	タッチパッドのスクロール ゾーン	画面を上下にスクロールします

(4)	右のタッチパッド ボタン*	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します
-----	---------------	----------------------

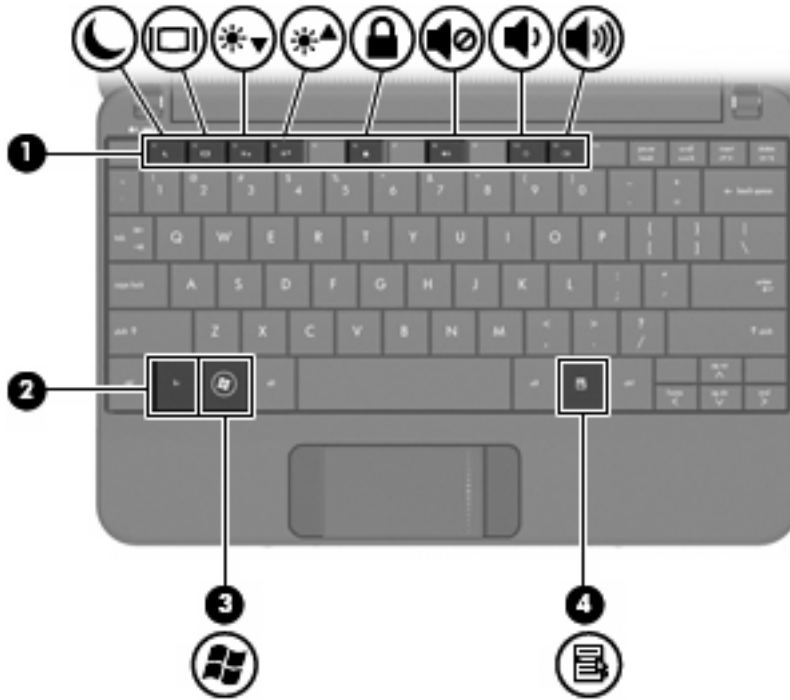
*この表では初期設定の状態について説明しています。ポインティング デバイスの設定を表示したり変更したりするには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[マウス]**の順に選択します。



ランプ



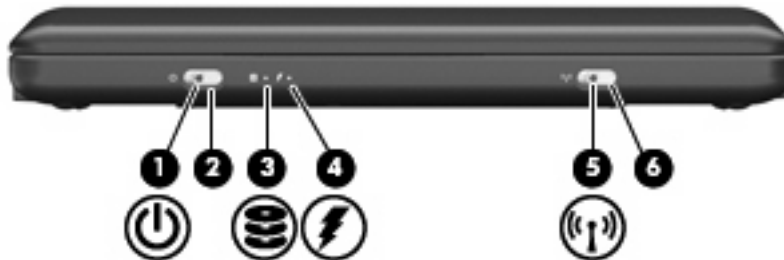
名称	説明
Caps Lock ランプ	点灯 : Caps Lock がオンの状態です





キー



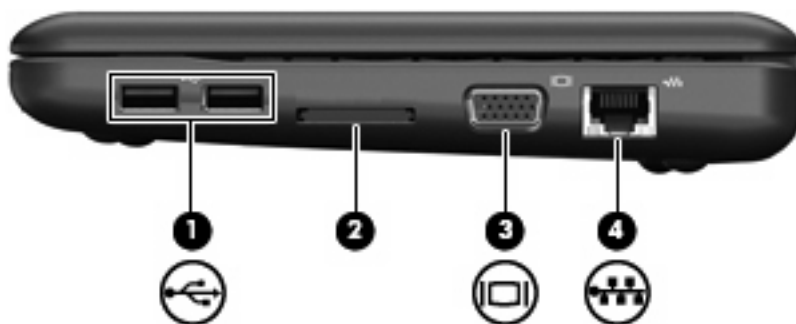
名称		説明
(1)	ファンクション キー	fn キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します
(2)	fn キー	ファンクション キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します
(3)	 Windows ロゴ キー	Windows の[スタート]メニューを表示します
(4)	 Windows アプリケーション キー	ポインタを置いた項目のショートカット メニューを表示します





前面の各部



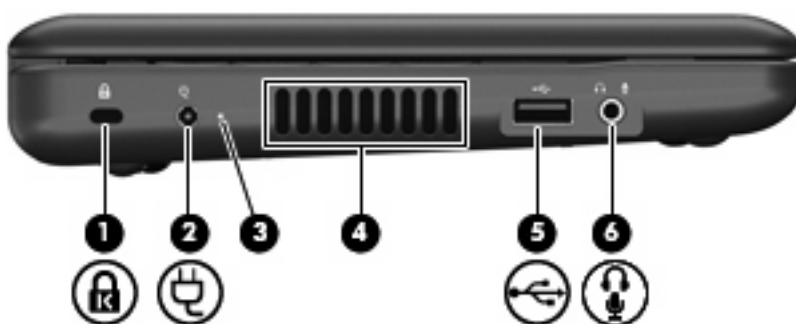
名称		説明
(1)	 電源ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ● 点灯：コンピュータの電源がオンになっています ● 点滅：コンピュータがスタンバイ状態になっています ● 消灯：コンピュータの電源がオフになっているか、ハイバネーション状態になっています
(2)	電源スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピュータの電源が切れているときにスライドさせると、電源が入ります ● コンピュータの電源が入っているときに短くスライドさせると、ハイバネーションが起動します ● コンピュータがスタンバイ状態のときに短くスライドさせると、スタンバイが終了します ● コンピュータがハイバネーション状態のときに短くスライドさせると、ハイバネーションが終了します <p>コンピュータが応答せず、Windows のシャットダウン手順を実行できないときは、電源スイッチをスライドし、5 秒間スライドさせたままにすると、コンピュータの電源が切れます</p> <p>電源設定について詳しくは、[スタート]→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します</p>
(3)	 ドライブランプ	<p>点滅：ハードドライブまたはフラッシュドライブにアクセスしています</p>
(4)	 バッテリー ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ● 点灯：バッテリーが充電中です ● 点滅：コンピュータの電源としてバッテリーのみを使用していて、ロー バッテリー状態になっています。完全なロー バッテリー状態になった場合は、バッテリー ランプがすばやく点滅し始めます。 ● 消灯：コンピュータが外部電源に接続されている場合、コンピュータに装着されているすべてのバッテリーが完全に充電されると、このランプは消灯します。コンピュータが外部電源に接続されていない場合は、ロー バッテリー状態になるまでランプは消灯したままです
(5)	 無線ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ● 青色：無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイスなどの内蔵無線デバイスの電源がオンになっています ● オレンジ色：すべての無線デバイスがオフになっています
(6)	無線スイッチ	<p>無線機能をオンまたはオフにしますが、無線接続は確立されません</p> <p>注記： 無線接続を確立するには、無線ネットワークがすでにセットアップされている必要があります</p>


右側面の各部






名称	説明
(1)  USB コネクタ (×2)	別売の USB デバイスを接続します
(2)  メディア スロット	以下のフォーマットの別売のメディア カードに対応しています <ul style="list-style-type: none">● メモリスティック (MS)● MS/Pro● マルチメディアカード (MMC)● SD (Secure Digital) メモリ カード● xD-ピクチャーカード (XD)
(3)  外付けモニター コネクタ	モニターやプロジェクタなどの別売の外付けディスプレイをコンピュータに接続します
(4)  RJ-45 (ネットワーク) コネクタ	ネットワーク ケーブルを接続します

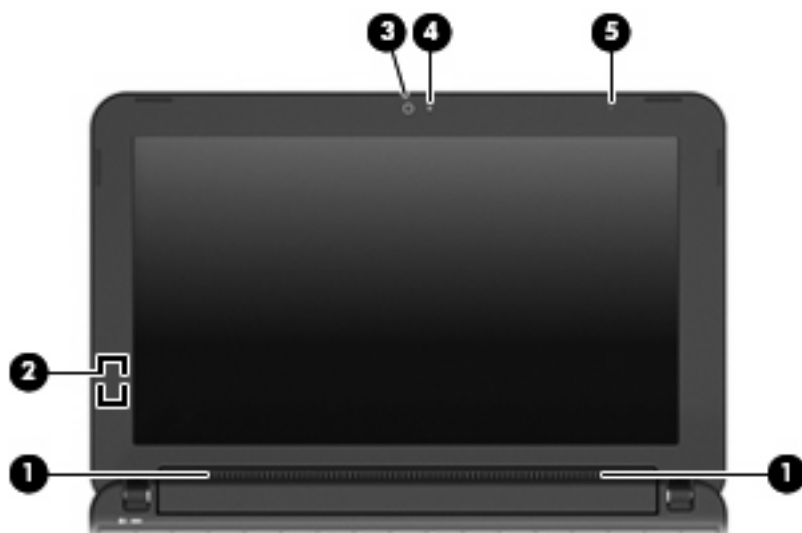
左側面の各部



名称	説明
(1)  セキュリティ ロック ケーブル用スロット	別売のセキュリティ ロック ケーブルをコンピュータに接続します

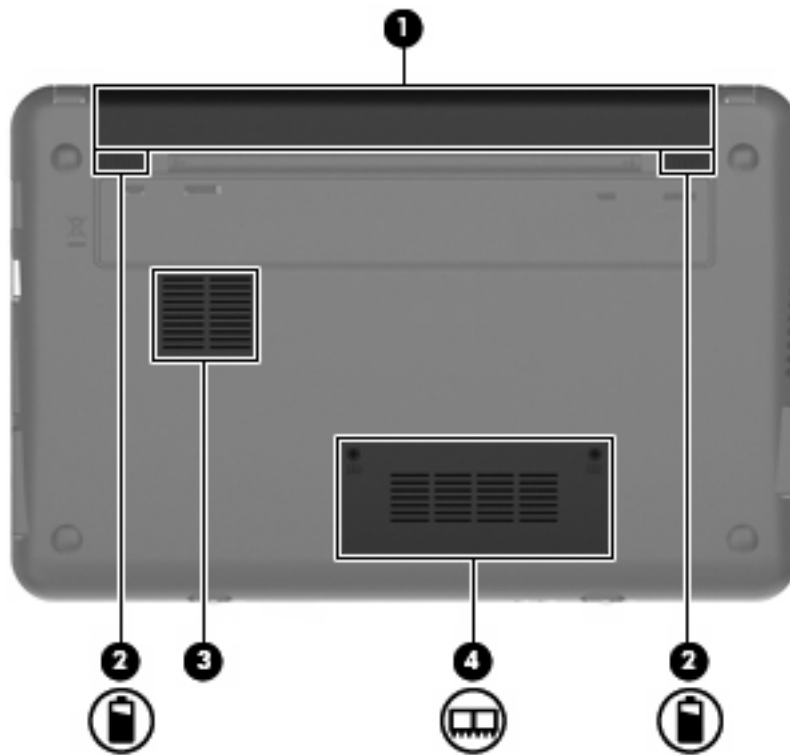
名称	説明
	<p>注記： セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピュータの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません</p>
(2)  電源コネクタ	AC アダプタを接続します
(3) AC アダプタ ランプ	<p>点灯：コンピュータは外部電源に接続されています</p> <p>消灯：コンピュータは外部電源に接続されていません</p>
(4) 通気孔	<p>コンピュータ内部の温度が上がりすぎないように空気を通します</p> <p>注記： 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピュータのファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です</p>
(5)  USB コネクタ	別売の USB デバイスを接続します
(6)  オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ/オーディオ入力（マイク）コネクタ	<p>別売の電源付きステレオ スピーカ、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、またはテレビ オーディオに接続したときに、サウンドを出力します。別売のヘッドセット マイクもここに接続します</p> <p>警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください</p> <p>注記： コネクタにオーディオ コンポーネントを接続すると、コンピュータ本体のスピーカは無効になります</p> <p>オーディオ コンポーネントのケーブルには、4 芯コネクタが装備されている必要があります</p>



ディスプレイの各部



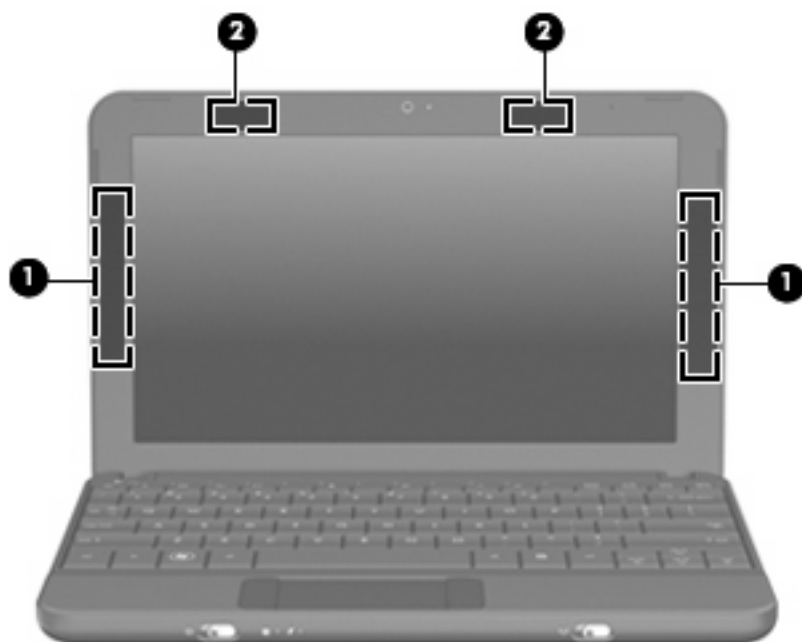
名称	説明
(1) スピーカ (×2)	サウンドを出力します
(2) 内蔵ディスプレイ スイッチ	コンピュータの電源が入っている状態でディスプレイを閉じると、ディスプレイの電源が切れます 注記： ディスプレイ スイッチはコンピュータの外側からは見えません
(3) Web カメラ	静止画像を撮影したり、動画を録画したりします 注記： 動画を録画するには、Web カメラ ソフトウェアを追加インストールする必要があります
(4) Web カメラ ランプ	点灯：Web カメラを使用しています
(5) 内蔵マイク	サウンドを録音します

裏面の各部



名称	説明
(1) バッテリー ベイ	バッテリーが装着されています
(2)  バッテリー リリース ラッチ (×2)	バッテリーをバッテリー ベイから固定解除します
(3) 通気孔	コンピュータ内部の温度が上がりすぎないように空気を通します 注記： 内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐため、コンピュータのファンは自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です
(4)  メモリ モジュール コンパートメント	メモリ モジュール スロットがあります

無線アンテナ



名称	説明
(1) 無線 WAN アンテナ (×2) (一部のモデルのみ) *	無線ワイドエリア ネットワーク (無線 WAN) で通信する無線信号を送受信します
(2) 無線 LAN アンテナ (×2) *	無線ローカル エリア ネットワーク (無線 LAN) で通信する無線信号を送受信します

*アンテナはコンピュータの外側からは見えません。転送が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。

お住まいの地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。これらの注意事項を表示するには、[スタート]→[ヘルプとサポート]→[ユーザガイド]の順に選択します。

その他のハードウェア コンポーネント



名称	説明
(1) 電源コード*	AC アダプタを電源コンセントに接続します
(2) AC アダプタ	AC 電源を DC 電源に変換します
(3) バッテリ*	コンピュータが外部電源に接続されていないときに、コンピュータに電力を供給します

*バッテリーおよび電源コードの外観は国や地域によって異なります。この製品を日本国内で使用する場合は、製品に付属の電源コードをお使いください。付属の電源コードは、他の製品では使用できません。

ラベルの確認

コンピュータに貼付されているラベルには、システムの問題を解決したり、コンピュータを日本国外で使用したりするときに必要な情報が記載されています。

- サービス タグ：以下の情報を含む重要な情報が記載されています。



- (1) 製品名：コンピュータの前面に貼付されている製品名です。
- (2) シリアル番号 (s/n)：各製品に一意の英数字 ID です。
- (3) 製品番号 (p/n)：製品のハードウェア コンポーネントに関する固有の情報を提示する番号です。製品番号は、サポート担当者が必要なコンポーネントや部品を確認する場合に役立ちます。
- (4) モデルの記載：お使いのコンピュータに関する文書、ドライバ、サポート情報を得るときに使用します。
- (5) 保証期間：このコンピュータの標準保証期間が（年数で）記載されています。

これらの情報は、サポート窓口にお問い合わせをするときに必要です。サービス タグ ラベルは、コンピュータの裏面に貼付されています。

- Microsoft Certificate of Authenticity：Windows のプロダクト キー（Product Key、Product ID）が記載されています。プロダクト キーは、オペレーティング システムのアップデートやトラブルシューティングのときに必要になる場合があります。このラベルは、コンピュータの裏面に貼付されています。
- 規定ラベル：コンピュータの規定に関する以下の情報が記載されています。
 - オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の一部の認定マーク。オプションのデバイスは、無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイスなどです。日本国外でモデムを使用するときに、この情報が必要になる場合があります。
 - HP モバイル ブロードバンド モジュールのシリアル番号（一部のモデルのみ）。

規定ラベルは、コンピュータの裏面に貼付されています。

3 電源の管理

電源オプションの設定

省電力設定の使用

お使いのコンピュータでは、2つの省電力設定が出荷時に有効になっています。スタンバイおよびハイバネーションです。

スタンバイを起動すると、電源ランプが点滅して画面表示が消えます。作業中のデータがメモリに保存されます。スタンバイを終了するときはハイバネーションを終了するときよりも早く作業に戻れます。コンピュータが長時間スタンバイ状態になった場合、またはスタンバイ状態のときにバッテリーが完全なローバッテリー状態になった場合は、ハイバネーションを起動します。

ハイバネーションを起動すると、データがハードドライブのハイバネーションファイルに保存されて、コンピュータの電源が切れます。

△ **注意：** オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスタンバイやハイバネーションを起動しないでください。

☞ **注記：** コンピュータがスタンバイまたはハイバネーション状態の場合は、ネットワーク接続やコンピュータ機能の実行が一切できなくなります。

スタンバイの起動および終了

システムは、バッテリー電源の使用時に操作しない状態が10分続いた場合、外部電源の使用時に操作しない状態が25分続いた場合に、スタンバイを起動するように出荷時に設定されています。

電源設定およびタイムアウトは、Windowsの[コントロールパネル]にある[電源オプション]で変更できます。

コンピュータの電源が入っている状態で、以下のどれかの方法でスタンバイを起動できます。

- fn + f1 キーを押します。
- [スタート]→[終了オプション]→[スタンバイ]の順にクリックします。

スタンバイを終了するには、以下の操作を行います。


- ▲ 電源スイッチを短くスライドさせます。

スタンバイを終了すると、電源ランプが点灯し、中断した時点の作業が元通りに画面に表示されます。

☞ **注記：** コンピュータがスタンバイを終了するときにパスワードの入力を要求するように設定した場合は、作業画面に戻る前にWindowsパスワードを入力する必要があります。

ハイバネーションの起動および終了

システムは、バッテリー電源の使用時に操作しない状態が 30 分続いた場合、または完全なロー バッテリー状態に達した場合に、ハイバネーションを起動するように出荷時に設定されています。

 **注記：** 外部電源の使用時には、ハイバネーションは起動されません。

注記： 情報の損失を防ぐために、作業データを定期的に保存してください。

電源設定およびタイムアウトは、Windows の[コントロール パネル]にある[電源オプション]で変更できます。

ハイバネーションを起動するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[終了オプション]の順に選択します。
2. **shift** キーを押しながら[休止状態]を選択します。


または

- ▲ デバイスの電源が入っている場合は、電源スイッチを短くスライドさせます。

ハイバネーションを終了するには、以下の操作を行います。

- ▲ 電源スイッチを短くスライドさせます。

コンピュータがハイバネーションを終了すると、電源ランプが点灯し、作業を中断した時点の画面に戻ります。

 **注記：** ハイバネーションを終了するときにパスワードの入力を要求するように設定した場合は、作業画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

電源設定の使用

電源設定は、コンピュータの電源の使用方法を管理するための、システム設定の集合です。電源設定によって、電力を節約し、コンピュータのパフォーマンスを最大限に向上させることができます。

以下の電源設定を利用できます。

- ポータブル/ラップトップ（推奨）
- 自宅または会社のデスク
- プレゼンテーション
- 常にオン
- 最小の電源管理
- バッテリーの最大利用

これらの電源プランの設定は[電源オプション]で変更できます。

現在の設定の表示

- ▲ タスクバーの右端の通知領域にある[電源メーター]アイコンをクリックします。

または

[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します。

異なる電源設定の選択

- ▲ タスクバーの右端の通知領域にある[電源メーター]アイコンをクリックし、一覧から電源設定を選択します。

または

- [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します。
- [電源設定]リストから電源設定を選択します。
- [OK]をクリックします。

電源設定のカスタマイズ

- [スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します。
- [電源設定]リストから電源設定を選択します。
- [電源に接続]および[バッテリー使用]の設定を必要に応じて変更します。
- [OK]をクリックします。

スタンバイ終了時のパスワード保護の設定

スタンバイの終了時にパスワードの入力を要求するようにコンピュータを設定するには、以下の操作を行います。

- 通知領域の[電源メーター]アイコンを右クリックし、[電源プロパティの調整]をクリックします。
- [詳細設定]タブをクリックします。
- [スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める]チェック ボックスにチェックを入れます。
- [適用]をクリックします。

外部電源の使用

外部電源は、以下のどちらかのデバイスを通じて供給されます。

- △ **警告！** 安全に関する問題の発生を防ぐため、コンピュータを使用する場合は、コンピュータに付属している AC アダプタ、HP が提供する交換用 AC アダプタ、または HP から購入した対応する AC アダプタだけを使用してください。

- 認定された AC アダプタ
- 別売のドッキング デバイスまたは別売の拡張製品

以下のどれかの条件にあてはまる場合はコンピュータを外部電源に接続してください。

△ **警告！** 航空機内でコンピュータのバッテリーを充電しないでください。

- バッテリー充電するか、バッテリー ゲージを調整する場合
- システム ソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- CD または DVD に情報を書き込む場合

コンピュータを外部電源に接続すると、以下のようになります。

- バッテリーの充電が開始されます。
- コンピュータの電源が入ると、通知領域の[バッテリー メーター]アイコンの表示が変わります。

外部電源の接続を外すと、以下のようになります。

- コンピュータの電源がバッテリーに切り替わります。
- バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。ディスプレイの輝度を上げるには、**fn + f4** ホットキーを押すか、AC アダプタを接続しなおします。

AC アダプタの接続

△ **警告！** 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

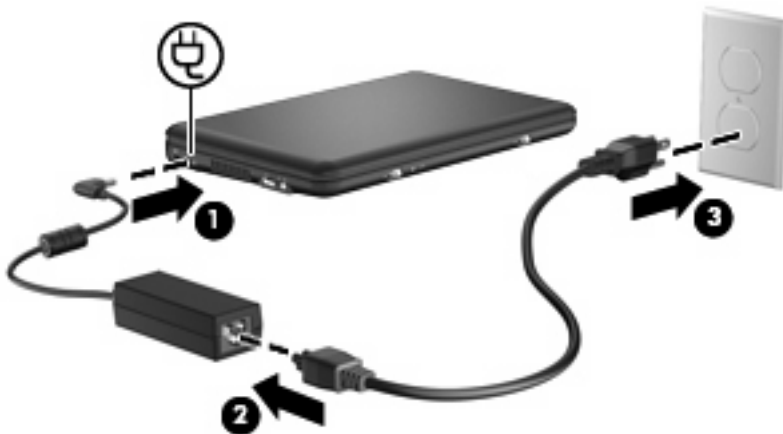
電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。

コンピュータへの外部電源の供給を完全に遮断するには、電源を切った後、電源コードをコンピュータからではなくコンセントから抜いてください。

安全に使用するため、必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。2 ピンのアダプタを接続するなどして電源コードのアース端子を無効にしないでください。アース端子は重要な安全上の機能です。

外部電源にコンピュータを接続するには、以下の操作を行います。


1. AC アダプタをコンピュータの電源コネクタに差し込みます (1)。
2. 電源コードを AC アダプタに差し込みます (2)。
3. 電源コードのもう一方の端を電源コンセントに差し込みます (3)。




バッテリー電源の使用

充電済みのバッテリーが装着され、外部電源に接続されていない場合、コンピュータはバッテリー電源で動作します。外部電源に接続されている場合、コンピュータは外部電源で動作します。

充電済みのバッテリーを装着したコンピュータが AC アダプタから電力が供給される外部電源で動作している場合、AC アダプタを取り外すと、電源がバッテリー電源に切り替わります。

 **注記：** 外部電源の接続を外すと、バッテリー電源を節約するために画面の輝度が下がります。ディスプレイの輝度を上げるには、**fn + f4** ホットキーを使用するか、AC アダプタを接続しなおします。

作業環境に応じて、バッテリーをコンピュータに装着しておくことも、ケースに保管しておくことも可能です。コンピュータを外部電源に接続している間、常にバッテリーを装着しておけば、バッテリーは充電されていて、停電した場合でも作業データを守ることができます。ただし、バッテリーをコンピュータに装着したままにしておくと、コンピュータを外部電源に接続していない場合は、コンピュータがオフのときでもバッテリーは徐々に放電していきます。

 **警告！** 安全に関する問題の発生を防ぐため、この製品を使用する場合は、コンピュータに付属しているバッテリー、HP が提供する交換用バッテリー、または HP から購入した対応するバッテリーを使用してください。

コンピュータのバッテリーは消耗品で、その寿命は、電源管理の設定、コンピュータで動作しているプログラム、画面の輝度、コンピュータに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。

バッテリー充電残量の表示

▲ タスクバーの右端の通知領域にある**[電源メーター]**アイコンをダブルクリックします。

または


[スタート]→[コントロール パネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]→[電源メーター]タブの順に選択します。

ほとんどの場合、充電情報には、バッテリーの状態がバッテリー残量のパーセントと残りの使用可能時間(分)で示されます。

- パーセントは、バッテリーの電力の推定残量を示します。
- 時間は、**現在のレベルでバッテリーの電力を使い続けた場合に**バッテリーを使用できる推定残り時間を示します。たとえば、DVD を再生すると残り時間が短くなり、停止すると残り時間が長くなります。

バッテリーの充電中に、**[電源メーター]**画面のバッテリー アイコンの上に稲妻の形のアイコンが重なって表示される場合があります。

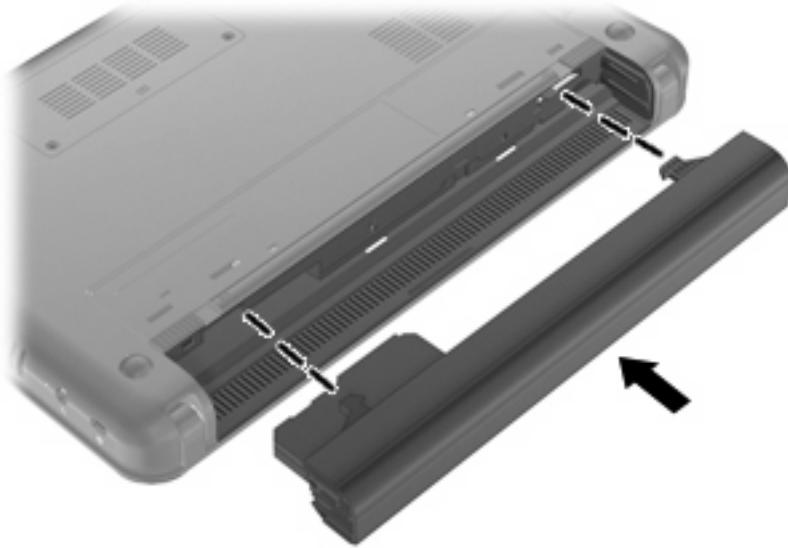
バッテリーの着脱

 **注意：** コンピュータの電源としてバッテリーのみを使用しているときにそのバッテリーを取り外すと、情報が失われる可能性があります。バッテリーを取り外す場合は、情報の損失を防ぐため、あらかじめハイバネーションを起動するか Windows でコンピュータの電源を切っておいてください。

バッテリーを装着するには、以下の操作を行います。

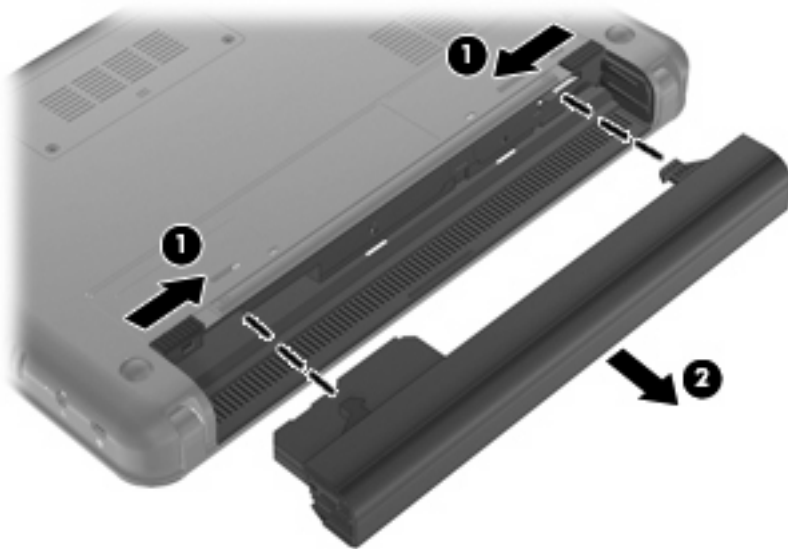
1. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。

2. バッテリーのタブをコンピュータのくぼみに合わせてから、バッテリーをバッテリー ベイに挿入します。バッテリー リリース ラッチでバッテリーが自動的に固定されます。



バッテリーを取り外すには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
2. バッテリー リリース ラッチをスライドさせて (1) バッテリーの固定を解除してから、バッテリーを取り外します (2)。



バッテリーの充電

△ **警告!** 航空機内でコンピュータのバッテリーを充電しないでください。


コンピュータを外部電源 (AC アダプタ経由)、別売の電源アダプタ、別売のドッキング デバイス、または別売の拡張製品に接続すると、バッテリーの充電が開始されます。

バッテリーは、コンピュータの電源が入っているかどうかにかかわらず充電されますが、電源を切ったときの方が早く充電が完了します。

バッテリーが新しいか2週間以上使用されていない場合、またはバッテリーの温度が室温よりも高すぎたり低すぎたりする場合、充電に時間がかかることがあります。

バッテリーの寿命を延ばし、バッテリー残量が正確に表示されるようにするには、以下の点に注意してください。

- 新しいバッテリーを充電する場合は、コンピュータの電源を入れる前にバッテリーを完全に充電してください。
- バッテリーランプが消灯するまでバッテリーを充電してください。

 **注記：** コンピュータの電源が入っている状態でバッテリーを充電すると、バッテリーが完全に充電される前に通知領域のバッテリーメーターに100%と表示される場合があります。

- 通常の使用で完全充電時の5%未満になるまでバッテリーを放電してから充電してください。
- 1か月以上使用していないバッテリーは、単に充電を行うのではなく、バッテリーゲージの調整を行います。

バッテリーランプには、以下のように充電状態が表示されます。

- 点灯：バッテリーが充電中です。
- 点滅：コンピュータの電源としてバッテリーのみを使用していて、ローバッテリー状態になっています。完全なローバッテリー状態になった場合は、バッテリーランプがすばやく点滅し始めます。
- 消灯：バッテリーの充電が完了しているか、バッテリーを使用中か、バッテリーが装着されていない状態です。

バッテリーの放電時間の最長化

バッテリーの放電時間は、バッテリー電源で動作しているときに使用する機能によって異なります。バッテリーの容量は自然に低下するため、バッテリーの最長放電時間は徐々に短くなります。

バッテリーの放電時間を長く保つには、以下の点に注意してください。

- ディスプレイの輝度を下げます。
- バッテリーが使用されていないとき、または充電されていないときは、コンピュータからバッテリーを取り外します。
- バッテリーを気温や湿度の低い場所に保管します。

ローバッテリー状態への対処

ここでは、出荷時に設定されている警告メッセージおよびシステム応答について説明します。ローバッテリー状態の警告とシステム応答の設定は、Windowsの[コントロールパネル]の[電源オプション]で変更できます。[電源オプション]ウィンドウでの設定は、ランプの状態には影響しません。

ローバッテリー状態の確認

コンピュータの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態になると、バッテリーランプが点滅します。

ローバッテリー状態を解決しないと完全なローバッテリー状態に入り、バッテリーランプがすばやく点滅します。

完全なロー バッテリーの状態になった場合、コンピュータでは以下の処理が行われます。

- ハイバネーションが有効で、コンピュータの電源が入っているかスタンバイ状態のときは、ハイバネーションが起動します。
- ハイバネーションが無効で、コンピュータの電源が入っているかスタンバイ状態のときは、短い時間スタンバイ状態になってから、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。

ロー バッテリー状態の解決

△ **注意：** 情報の損失を防ぐため、コンピュータが完全なロー バッテリー状態になり、ハイバネーションが起動した場合は、電源ランプが消灯するまで電源を入れしないでください。

外部電源を使用できる場合のロー バッテリー状態の解決

- ▲ 以下のデバイスのどれかを接続します。
 - AC アダプタ
 - 別売の拡張製品またはドッキング デバイス
 - 別売の電源アダプタ

充電済みのバッテリーを使用できる場合のロー バッテリー状態の解決

1. コンピュータの電源を切るか、ハイバネーションを起動します。
2. 放電したバッテリーを取り外し、充電済みのバッテリーを装着します。
3. コンピュータの電源を入れます。

電源を使用できない場合のロー バッテリー状態の解決

- ▲ ハイバネーションを起動します。
または
作業中のデータを保存してコンピュータをシャットダウンします。

ハイバネーションを終了できない場合のロー バッテリー状態の解決

ハイバネーションを終了するための十分な電力がコンピュータに残っていない場合は、以下の操作を行います。

1. 充電済みのバッテリーを装着するか、コンピュータを外部電源に接続します。
2. 電源スイッチを短くスライドさせてハイバネーションを終了します。

バッテリー ゲージの調整

バッテリー ゲージの調整は、以下の場合に必要です。

- バッテリー充電情報の表示が不正確な場合
- バッテリーの通常の動作時間が極端に変化した場合

バッテリーを頻繁に使用している場合でも、1か月に2回以上バッテリー ゲージを調整する必要はありません。また、新しいバッテリーを初めて使用する前にバッテリー ゲージを調整する必要はありません。

手順 1：バッテリーを完全に充電する

△ **警告！** 航空機内でコンピュータのバッテリーを充電しないでください。

📖 **注記：** バッテリーは、コンピュータの電源が入っているかどうかにかかわらず充電されますが、電源を切ったときの方が早く充電が完了します。

バッテリーを完全に充電するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータにバッテリーを装着します。
2. コンピュータを AC アダプタ、別売の電源アダプタ、別売の拡張製品、または別売のドッキングデバイスに接続し、そのアダプタまたはデバイスを外部電源に接続します。

コンピュータのバッテリーランプが点灯します。

3. バッテリーが完全に充電されるまで、コンピュータを外部電源に接続しておきます。

充電が完了すると、コンピュータのバッテリーランプが消灯します。

手順 2：ハイバネーションおよびスタンバイを無効にする

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[電源メーター]**アイコンを右クリックし、**[電源プロパティの調整]**をクリックします。

または

[スタート]→**[コントロールパネル]**→**[パフォーマンスとメンテナンス]**→**[電源オプション]**の順に選択します。

2. バッテリーゲージ調整後に設定を元に戻せるように、**[バッテリー使用]**列および**[電源に接続]**列の 4 つの設定をメモに記録しておきます。
3. これら 4 つのオプションをすべて**[なし]**に設定します。
4. **[OK]**をクリックします。

手順 3：バッテリーを放電する

バッテリーの放電中は、コンピュータの電源を入れたままにしておく必要があります。バッテリーは、コンピュータを使用しているかどうかにかかわらず放電できますが、使用している方が早く放電が完了します。

- 放電中にコンピュータを放置しておく場合は、放電を始める前に作業中のファイルを保存してください。
- 放電中にコンピュータを使用する予定で、省電力設定を利用している場合、放電処理中はシステムの動作が以下ようになります。
 - モニタが自動的にオフになりません。
 - コンピュータがアイドル状態のときでも、ハードドライブの速度が自動的に低下しません。
 - システムによるハイバネーションは起動されません。

バッテリーを放電するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを外部電源から切断します。ただし、コンピュータの電源は切らないでください。
2. バッテリーが放電するまで、バッテリー電源でコンピュータを動作させます。バッテリーの放電が進んでローバッテリー状態になると、バッテリーランプが点滅し始めます。バッテリーが放電すると、バッテリーランプが消灯して、コンピュータの電源が切れます。

手順 4：バッテリーを完全に再充電する

バッテリーを再充電するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを外部電源に接続して、バッテリーが完全に再充電されるまで接続したままにします。再充電が完了すると、コンピュータのバッテリーランプが消灯します。

バッテリーの再充電中でもコンピュータは使用できますが、電源を切っておく方が充電が早く完了します。

2. コンピュータの電源を切っていた場合は、バッテリーが完全に充電されてバッテリーランプが消灯した後で、コンピュータの電源を入れます。

手順 5：ハイバネーションおよびスタンバイを再び有効にする

△ **注意：** バッテリーゲージの調整後にハイバネーションを有効にしないと、コンピュータが完全なローバッテリー状態になった場合、バッテリーが完全に放電して情報が失われるおそれがあります。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]の順に選択します。
2. [電源に接続]列と[バッテリー使用]列の項目を、記録しておいた設定に戻します。
3. [OK]をクリックします。

バッテリーの節電

- Windows の[コントロールパネル]の[電源オプション]で消費電力設定を選択します。
- ネットワークに接続する必要がないときは無線接続および LAN 接続をオフにし、モデムを使用するアプリケーションは使用後すぐに終了します。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、使用していないものをコンピュータから取り外します。
- 使用していない外付けメディアカードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- 必要に応じて画面の輝度を調節するには、**fn + f3** および **fn + f4** ホットキーを使用します。
- しばらく作業を行わないときは、スタンバイまたはハイバネーションを起動するか、コンピュータの電源を切ります。

バッテリーの保管

△ **注意：** 故障の原因となりますので、バッテリーを温度の高い場所に長時間放置しないでください。

2 週間以上コンピュータを使用せず外部電源から切り離しておく場合、バッテリーはコンピュータから取り出して保管してください。

保管中のバッテリーの放電を抑えるには、バッテリーを気温や湿度の低い場所に保管してください。

🔍 **注記：** 保管中のバッテリーは、6 か月ごとに点検してください。容量が 50%未満になっている場合は、再充電してから保管してください。

1 か月以上保管したバッテリーを使用するときは、最初にバッテリーゲージの調整を行ってください。

使用済みバッテリーの処理

- △ **警告！** 化学薬品による火傷や発火のおそれがありますので、分解したり、壊したり、穴をあけたりしないでください。また、接点をショートさせたり、火や水の中に捨てたりしないでください。

バッテリーの処理については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。バッテリーは消耗品です。

コンピュータのシャットダウン

- △ **注意：** コンピュータをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティング システムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピュータの電源を切ります。

以下の場合には、コンピュータをシャットダウンします。

- バッテリーを交換したりコンピュータ内部の部品に触れたりする必要がある場合
- USB コネクタ以外のコネクタに外付けハードウェア デバイスを接続する場合
- コンピュータを長期間使用せず、外部電源から切断する場合

コンピュータをシャットダウンするには、以下の操作を行います。

- ☒ **注記：** コンピュータがスタンバイまたはハイバネーション状態の場合、シャットダウンするにはまずスタンバイまたはハイバネーションを終了する必要があります。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. [スタート]→[終了オプション]→[電源を切る]の順に選択します。

コンピュータが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、記載されている順に以下の緊急手順を試みてください。

- **ctrl + alt + delete** キーを押します。次に、[シャットダウン]→[電源を切る]または[コンピュータの電源を切る]の順にクリックします。
- 電源スイッチを5秒程度スライドさせたままにします。
- コンピュータを外部電源から切断し、バッテリーを取り外します。

4 インターネット

お使いのコンピュータは、以下の種類のインターネット アクセスに対応しています。

- 有線：RJ-45（ネットワーク）コネクタを使用してブロードバンド ネットワークに接続することで、インターネットにアクセスできます。
- 無線：モバイル インターネット接続には、無線接続を使用できます。無線ネットワークのセットアップまたは既存のネットワークへのコンピュータの追加については、「無線ネットワークへの接続」を参照してください。

有線ネットワークへの接続

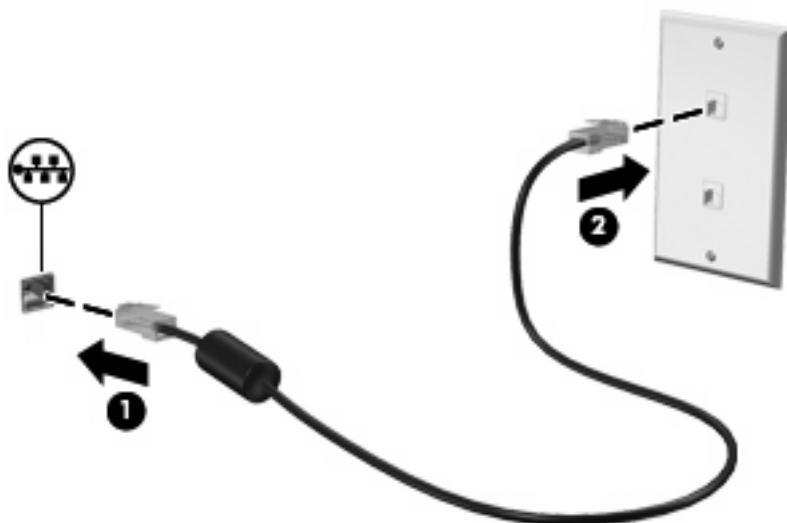
ローカル エリア ネットワーク (LAN) に接続するには、8 ピンの RJ-45 ネットワーク ケーブル (別売) が必要です。ネットワーク ケーブルに、TV やラジオからの電波障害を防止するノイズ抑制コア (1) が貼付されている場合は、コアが取り付けられている方のケーブルの端 (2) をコンピュータ側に向けます。



ネットワーク ケーブルを接続するには、以下の操作を行います。

△ **警告!** 火傷や感電、火災、装置の損傷を防ぐため、モデム ケーブルまたは電話ケーブルを RJ-45 (ネットワーク) コネクタに接続しないでください。

1. ネットワーク ケーブルをコンピュータ本体のネットワーク コネクタに差し込みます (1)。
2. ケーブルのもう一方の端をデジタル モジュラ コンセントに差し込みます (2)。



無線ネットワークへの接続

無線デバイスの使用

無線技術では、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたコンピュータには、以下の無線デバイスが1つ以上内蔵されている場合があります。





- 無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒー ショップ、ホテル、大学など）で、コンピュータを無線ローカル エリア ネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、各モバイル無線デバイスは無線ルータまたは無線アクセスポイントと通信します。
- HP モバイル ブロードバンド モジュール（一部のモデルのみ）：モバイル ネットワーク事業者のサービスが利用できる場所であればどこでも情報にアクセスできる、無線ワイド エリア ネットワーク（無線 WAN）デバイスです。無線 WAN では、各モバイル デバイスはモバイル ネットワーク事業者の基地局と通信します。モバイル ネットワーク事業者は、地理的に広い範囲に基地局（携帯電話の通信塔に似ています）のネットワークを設置し、県や地域、場合によっては国全体にわたってサービス エリアを効率的に提供します。

コンピュータは、以下の IEEE 業界標準に対応しています。

- 802.11b：最初に普及した規格であり、最大 11 Mbps のデータ転送速度をサポートし、2.4 GHz の周波数で動作します。
- 802.11g：最大 54 Mbps のデータ転送速度をサポートし、2.4 GHz の周波数で動作します。802.11g の無線 LAN デバイスは下位の 802.11b デバイスに対応しているため、両方を同じネットワークで使用できます。

無線技術について詳しくは、[ヘルプとサポート]の情報および Web サイトへのリンクを参照してください。

無線アイコンとネットワーク ステータス アイコンの確認

アイコン	名前	説明
	無線（接続済み）	コンピュータのハードウェアとしての無線ランプおよび無線スイッチの位置を示します。1つ以上の無線デバイスが有効になっていることも示します
	無線（切断済み）	すべての無線デバイスが無効になっていることを示します
	無線ネットワーク接続（接続済み）	1つ以上の無線 LAN デバイスがネットワークに接続されていることを示します
	無線ネットワーク接続（切断済み）	1つ以上の無線 LAN デバイスがネットワークに接続されていないことを示します



ネットワーク ステータス (接続済み)

1つ以上の LAN ドライバがインストールされていて、1つ以上の LAN デバイスがネットワークに接続されていることを示します



ネットワーク ステータス (切断済み)

1つ以上の LAN ドライバがインストールされているが、どの LAN デバイスもネットワークに接続されていないことを示します

無線コントロールの使用

以下の機能を使用して、コンピュータの無線デバイスを制御できます。

- 無線スイッチ
- オペレーティング システムの制御機能

無線スイッチの使用

コンピュータには無線スイッチ、1つ以上の無線デバイス、1つの無線ランプがあります。出荷時の設定では、コンピュータのすべての無線デバイスは有効になっていて、コンピュータの電源を入れると無線ランプが青色に点灯します。

無線ランプは、無線デバイスの全体的な電源の状態を表すものであり、個々のデバイスの状態を表すものではありません。無線ランプが青色に点灯している場合は、1つ以上の無線デバイスが有効になっていることを示しています。無線ランプがオレンジ色の場合は、すべての無線デバイスが無効になっていることを示しています。


出荷時の設定ではすべての無線デバイスが有効になっています。このため、すべての無線デバイスのオンとオフの切り替えを無線スイッチで同時に行うことができます。


[HP Connection Manager]ソフトウェアの使用 (一部のモデルのみ)

[HP Connection Manager]を使用すると、インターネット プロファイル、SMS (ショート メッセージ サービス) のメッセージング機能、および接続デバイスと接続方式を管理したり、その他の設定を編集したりすることができます。

[HP Connection Manager]を開くには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[HP Connection Manager]**アイコンをクリックします。
2. **[接続]**をクリックして無線ワイド エリア ネットワーク (無線 WAN) 機能をオンにし、HP モバイル ブロードバンドを使用します。


 **注記：** 接続に必要な時間は場合によって異なります。接続が確立されると、[HP Connection Manager]のウィンドウに通知メッセージが表示されます。

 **注記：** [HP Connection Manager]は、最初に開いたときは最小化されています。[HP Connection Manager]のウィンドウを最大化して接続状態に関する詳細情報を表示するには、**[詳細]**をクリックします。


[HP Connection Manager]の使用方法について詳しくは、[HP Connection Manager]のヘルプを参照してください。

[HP Wireless Assistant]ソフトウェアの操作手順

無線デバイスは、[HP Wireless Assistant]ソフトウェアを使用してオンとオフを切り替えることができます。無線デバイスがセットアップユーティリティで無効になっている場合、[HP Wireless Assistant]を使用してそのデバイスのオンとオフを切り替えるには、最初にセットアップユーティリティで有効に設定しなおしておく必要があります。

 **注記：** 無線デバイスを有効にしても（オンにしても）、コンピュータがネットワークに自動的に接続されるわけではありません。

無線デバイスの状態を表示するには、タスクバーの右端の通知領域にある無線アイコンの上にマウスポインタを置きます。

 **注記：** 無線アイコンを表示するには、通知領域の[隠れているインジケータを表示します]アイコン([<]または[<<])をクリックします。

[無線]アイコンが通知領域に表示されていない場合、以下の手順に沿って[HP Wireless Assistant]のプロパティを変更します。

1. [スタート]→[コントロール パネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[HP Wireless Assistant]の順に選択します。
2. [プロパティ]をクリックします。
3. 通知領域の[Wireless Assistant]アイコンの横のチェック ボックスにチェックを入れます。
4. [適用]をクリックします。

詳しくは、[HP Wireless Assistant]ソフトウェアのヘルプを参照してください。


1. 通知領域にあるアイコンをダブルクリックして[HP Wireless Assistant]を起動します。
2. [ヘルプ]ボタンをクリックします。

取り付けられている無線デバイスごとにオン/オフの状態を表示してデバイスを個別に制御するには、[HP Wireless Assistant]のプロパティ ダイアログ ボックスを使用します。オン/オフの状態を表示するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある[Wireless Assistant]アイコンをダブルクリックします。
2. [プロパティ]をクリックします。
3. 次に、[搭載されている無線デバイスごとの制御]チェック ボックスにチェックを入れ、[適用]をクリックします。
4. 各無線デバイスを個別に制御するには、[オフにする]または[オンにする]をクリックします。

無線 LAN の使用

無線 LAN デバイスを使用すると、無線ルータまたは無線アクセス ポイントによってリンクされた、複数のコンピュータおよび周辺機器で構成されている無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）にアクセスできます。

 **注記：** 無線ルータと無線アクセス ポイントという用語は、同じ意味で使用されることがよくあります。

- 企業無線 LAN や公共無線 LAN などの大規模無線 LAN では通常、多数のコンピュータや周辺機器に対応できる無線アクセス ポイントを使用することによって、重要なネットワーク機能を他のサービスから切り離すことができます。
- ホーム オフィス無線 LAN やスモール オフィス無線 LAN では通常、無線ルータを使用して、複数台の無線接続または有線接続のコンピュータでインターネット接続、プリンタ、およびファイルを共有できます。追加のハードウェアやソフトウェアは必要ありません。

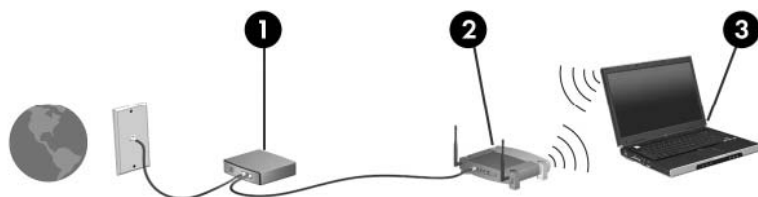
お使いのコンピュータに搭載されている無線 LAN デバイスを使用するには、無線 LAN インフラストラクチャ（サービス プロバイダか、公共または企業ネットワークを介して提供される）に接続する必要があります。

無線 LAN のセットアップ

無線 LAN をセットアップし、インターネットに接続するには、以下のような準備が必要です。

- ブロードバンド モデム（DSL または ケーブル）(1) およびインターネット サービス プロバイダ (ISP) が提供する高速インターネット サービス
- 無線ルータ（別売）(2)
- 無線デバイス (3)

下の図は、インターネットに接続している無線ネットワークのインストール例を示しています。



お使いのネットワークを拡張する場合、インターネットのアクセス用に新しい無線または有線のコンピュータをネットワークに追加することができます。

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルータの製造元または ISP から提供されている情報を参照してください。

無線 LAN の保護

無線 LAN の標準仕様に備わっているセキュリティ機能は限られていて、基本的には大規模な攻撃ではなく簡単な盗聴を防ぐための機能しかありません。そのため、無線 LAN には、既知でよく確認されているセキュリティの脆弱性があると認識しておくことが大切です。

「無線 LAN スポット」と呼ばれるインターネット カフェや空港などで利用できる公衆無線 LAN では、セキュリティ対策が取られていないことがあります。公共の場でのセキュリティと匿名性を高める新しい技術は、無線デバイスの製造元や無線 LAN スポットのサービス プロバイダによって開発されている段階です。無線 LAN スポットを利用するときにコンピュータのセキュリティに不安がある場合は、ネットワークに接続しての操作を、重要でない電子メールや基本的なネットサーフィン程度にとどめておいてください。

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。一般的なセキュリティレベル

は、WPA (Wi-Fi Protected Access) -Personal と WEP (Wired Equivalent Privacy) です。無線信号はネットワークの外に出てしまうため、他の無線 LAN デバイスに保護されていない信号を拾われ、(許可しない状態で) ネットワークに接続されたり、ネットワークでやり取りされる情報を取得されたりする可能性があります。ただし、事前に対策を取ることで無線 LAN を保護できます。

- **セキュリティ機能内蔵の無線トランスミッタを使用する**

無線基地局、ゲートウェイ、またはルータといったトランスミッタの多くには、無線セキュリティ プロトコルやファイアウォールといったセキュリティ機能が内蔵されています。適切な無線トランスミッタを使用すれば、無線セキュリティでの最も一般的なリスクからネットワークを保護できます。

- **ファイアウォールを利用する**

ファイアウォールは、ネットワークに送信されてくるデータとデータ要求をチェックし、疑わしいデータを破棄する防御壁です。利用できるファイアウォールにはさまざまな種類があり、ソフトウェアとハードウェアの両方があります。ネットワークによっては、両方の種類を組み合わせで使用します。


- **無線を暗号化する**

さまざまな種類の高度な暗号プロトコルが、無線 LAN ネットワークで利用できます。お使いのネットワークのセキュリティにとって最適な解決策を、以下の中から探してください。

- **WEP (Wired Equivalent Privacy)** は、すべてのネットワーク データを送信される前に WEP キーで符号化または暗号化する無線セキュリティ プロトコルです。通常は、ネットワーク側が割り当てた WEP キーを使用できます。また、自分でキーを設定したり、異なるキーを生成したり、他の高度なオプションを選んだりすることもできます。正しいキーを持たない他のユーザが無線 LAN を使用することはできなくなります。
- **WPA (Wi-Fi Protected Access)** は、WEP と同じように、セキュリティ設定によってネットワークから送信されるデータの暗号化と復号化を行います。ただし、WEP のように 1 つの決められたセキュリティ キーを利用して暗号化を行うのではなく、「TKIP」(temporal key integrity protocol) を使用してパケットごとに新しいキーを動的に生成します。また、ネットワーク上にあるコンピュータごとに異なるキーのセットを生成します。

- **ネットワークを閉じる**

可能であれば、ネットワーク名 (SSID) が無線トランスミッタによってブロードキャスト (送信) されないようにします。ほとんどのネットワークは、最初にネットワーク名をブロードキャスト (送信) して、利用可能であることを近くのコンピュータに伝えます。ネットワークを閉じれば、お使いのコンピュータの存在が他のコンピュータから知られにくくなります。


 **注記：** ネットワークを閉じて SSID がブロードキャスト (送信) されないようにした場合、新しいデバイスをネットワークに接続するには、その SSID を知っているか覚えていることが必要になります。SSID を書き留めて、許可のない人の目にふれない安全な場所に保管してから、ネットワークを閉じるようにしてください。

無線 LAN への接続

無線 LAN に接続するには、以下の操作を行います。


1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。オンになっている場合は、無線ランプが青色に点灯します。無線ランプがオレンジ色の場合は、無線スイッチをスライドさせます。
2. [スタート]→[接続先]の順に選択します。

3. 一覧から目的の無線 LAN を選択し、必要に応じてネットワーク セキュリティ キーを入力します。
 - ネットワークのセキュリティ設定がされていない場合は、誰でもこのネットワークにアクセスできるため、警告メッセージが表示されます。警告メッセージを確認し、接続を完了するには、**[接続]**をクリックします。
 - ネットワークがセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティ コードであるネットワーク セキュリティ キーの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、**[接続]**をクリックして接続を完了します。

 **注記：** 無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルータまたはアクセス ポイントの範囲外にいることを示します。

注記： 接続したいネットワークが表示されない場合は、**[接続またはネットワークをセットアップします]**をクリックします。オプションの一覧が表示されます。手動での検索や、ネットワークへの接続、新しいネットワーク接続の作成などのオプションを選択できます。

4. 接続完了後、タスクバー右端の通知領域にある無線ネットワーク接続アイコンの上にマウス ポインタを置くと、接続の名前、速度、強度、およびステータスを確認できます。

 **注記：** 動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルータの製造元、およびその他の電子機器ならびに壁や床からの干渉に応じて異なります。

無線 LAN の使用方法について詳しくは、以下のリソースを参照してください。

- インターネット サービス プロバイダ (ISP) から提供される情報や、無線ルータやその他の無線 LAN 機器に添付されている説明書等
- **[ヘルプとサポート]**で提供されている情報や、そこにある Web サイトのリンク

近くにある公共無線 LAN の一覧については、ISP に問い合わせるか Web を検索してください。公共無線 LAN の一覧を掲載している Web サイトは、「無線 LAN スポット」などのキーワードで検索できます。それぞれの公共無線 LAN の場所について、費用と接続要件を確認します。

他のネットワークへのローミング

お使いのコンピュータを他の無線 LAN が届く範囲に移動すると、Windows はそのネットワークへの接続を試みます。接続の試行が成功すると、お使いのコンピュータは自動的にそのネットワークに接続されます。新しいネットワークが Windows によって認識されなかった場合は、お使いの無線 LAN に接続するために最初に行った操作をもう一度実行してください。

HP モバイル ブロードバンドの使用（一部のモデルおよび一部の国や地域のみ）

HP モバイル ブロードバンド モジュールは、モバイル ネットワーク事業者のサービスが利用できる場所であればどこでも情報にアクセスできる無線ワイドエリア ネットワーク（無線 WAN）デバイスです。HP モバイル ブロードバンドを使用するには、ネットワーク サービス プロバイダ（モバイル ネットワーク事業者と呼ばれます）と契約する必要があります。ネットワーク サービス プロバイダは、ほとんどの場合、携帯電話事業者です。HP モバイル ブロードバンドの対応範囲は、携帯電話の通話可能範囲とほぼ同じです。

モバイル ネットワーク事業者のサービスを利用して HP モバイル ブロードバンドを使用すると、出張や移動中、または無線 LAN スポットの範囲外にいるときでも、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が常時可能になります。

HP モバイル ブロードバンドは、以下のテクノロジーをサポートしています。

- HSPA（High Speed Packet Access）モジュールは、GSM（Global System for Mobile Communications）電気通信標準に基づいてネットワークへのアクセスを提供します。
- EV-DO（Evolution Data Optimized）は、CDMA（Code Division Multiple Access）電気通信標準に基づいてネットワークへのアクセスを提供します。

モバイル ブロードバンド サービスを有効にするには、HP モバイル ブロードバンド モジュールのシリアル番号が必要な場合があります。シリアル番号は、コンピュータのバッテリー ベイの内側に貼付されているラベルに印刷されています。モバイル ネットワーク事業者によっては、SIM（Subscriber Identity Module）が必要な場合があります。SIM には、PIN（個人識別番号）やネットワーク情報など、ユーザに関する基本的な情報が含まれています。一部のコンピュータでは、SIM がバッテリー ベイにプリインストールされています。SIM がプリインストールされていない場合、SIM は、コンピュータに付属の HP モバイル ブロードバンド情報のパッケージに含まれているか、モバイル ネットワーク事業者から別途入手できることがあります。

SIM の装着と取り出しについての詳しい情報は、この章の「SIM の装着」と「SIM の取り出し」の項を参照してください。

HP モバイル ブロードバンドに関する情報や、推奨されるモバイル ネットワーク事業者のサービスを有効にする方法については、コンピュータに付属の HP モバイル ブロードバンド情報を参照してください。詳しくは、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/go/mobilebroadband/>（英語サイト）を参照してください。

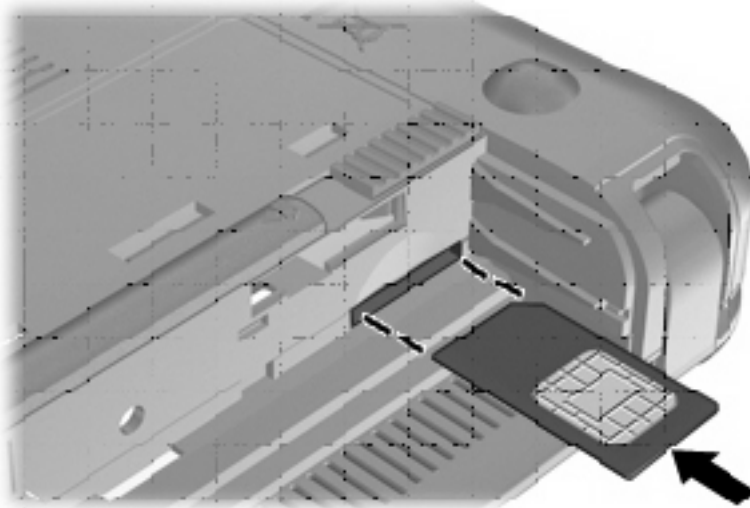
SIM の装着

- △ **注意：** SIM を装着するときには、カードの欠けた一角が図に示された位置にくるようにしてください。SIM を上下または裏表反対に挿入した場合、カチッという音はせず、バッテリーは正しく固定されずに SIM および SIM コネクタが損傷するおそれがあります。コネクタの損傷を防ぐため、SIM を装着するときは無理な力を加えないでください。


SIM を装着するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータをシャットダウンします。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのかかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。
2. ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。

4. 電源コンセントから電源コードを抜き、コンピュータの電源コネクタから AC アダプタを取り外します。
5. バッテリー ベイが手前を向くようにしてコンピュータを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
6. バッテリーを取り外します。
7. SIM を SIM スロットに挿入し、しっかり固定されるまでそっと押し込みます。



8. バッテリーを取り付けなおします。

 **注記：** バッテリーを装着しなないと、HP モバイル ブロードバンドは無効になります。

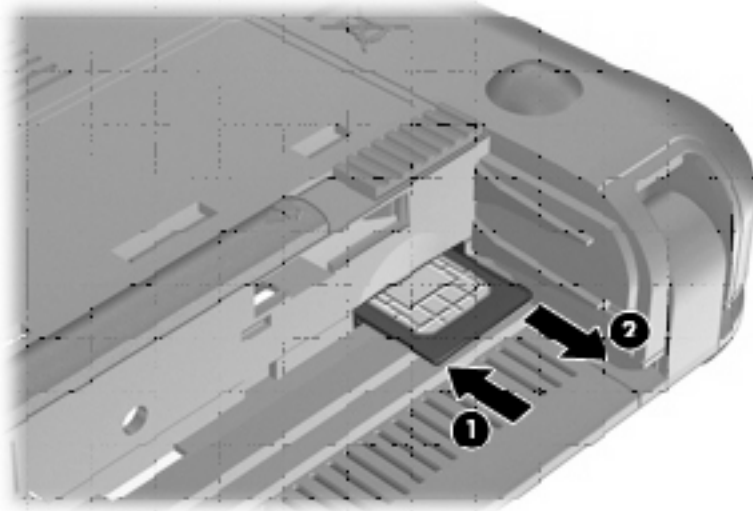
9. 外部電源および必要に応じて外付けデバイスを接続しなおします。
10. 外付けデバイスを接続しなおします。
11. コンピュータの電源を入れます。

SIM の取り出し

SIM を取り出すには、以下の操作を行います。

1. コンピュータをシャットダウンします。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティングシステムの通常の手順でシャットダウンします。
2. ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
4. 電源コンセントから電源コードを抜き、コンピュータの電源コネクタから AC アダプタを取り外します。
5. バッテリー ベイが手前を向くようにしてコンピュータを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
6. バッテリーを取り外します。


7. SIM をいったんスロットに押し込んで (1)、固定を解除してから取り出します (2)。



8. バッテリーを取り付けなおします。
9. 外部電源および必要に応じて外付けデバイスを接続しなおします。
10. 外付けデバイスを接続しなおします。
11. コンピュータの電源を入れます。

HP モバイル ブロードバンド セットアップ ユーティリティの使用（一部のモデルのみ）

HP モバイル ブロードバンド セットアップ ユーティリティは、HP モバイル ブロードバンドの設定に関する基本的な情報を提供します。

 **注記：** 地域によっては、HP モバイル ブロードバンド セットアップ ユーティリティを使用できない場合があります。


HP モバイル ブロードバンドを初めてオンにすると、**[Getting Started with HP Mobile Broadband]**（HP モバイル ブロードバンドをお使いになる前に）ページが開きます。

5 マルチメディア

マルチメディア機能

お使いのコンピュータには、音楽や動画を再生したり、画像を表示したりできるマルチメディア機能が含まれています。また、以下のようなマルチメディア コンポーネントが含まれている場合があります。

- 音楽を再生する内蔵スピーカ
- 写真および動画を撮影できる内蔵 Web カメラ
- 音楽、動画および画像の再生と管理を行うことができるプリインストール済みのマルチメディア ソフトウェア





 **注記：** お使いのコンピュータによっては、一覧に記載されていても、一部のコンポーネントが含まれていない場合があります。

ここでは、お使いのコンピュータに含まれているマルチメディア コンポーネントを確認する方法、およびマルチメディア コンポーネントを使用する方法について説明します。

マルチメディア コンポーネントの各部

以下の図と表で、コンピュータのマルチメディア機能について説明します。



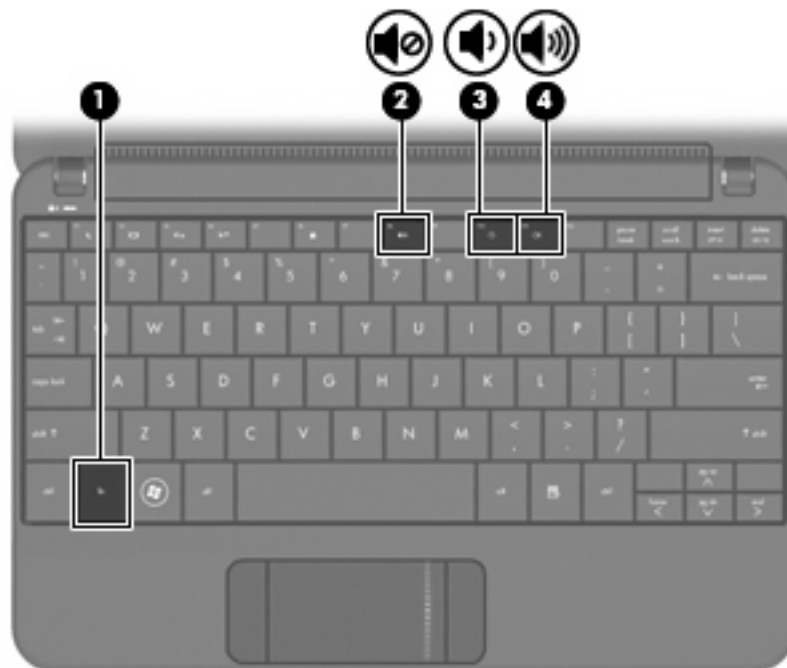
名称	説明
(1) Web カメラ	静止画像を撮影したり、動画を録画したりします 注記： 動画を録画するには、Web カメラ ソフトウェアを追加インストールする必要があります
(2) Web カメラ ランプ	点灯：Web カメラを使用しています
(3) 内蔵マイク	サウンドを録音します
(4) スピーカ（×2）	サウンドを出力します
(5)  音量上げホットキー	fn キーと組み合わせて押すことによって、スピーカの音量を上げます
(6)  音量下げホットキー	fn キーと組み合わせて押すことによって、スピーカの音量を下げます
(7)  ミュート（消音）ホットキー	fn キーと組み合わせて押すことによって、スピーカの音を消します
(8)  オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ/ オーディオ入力（マイク）コネクタ	別売の電源付きステレオ スピーカ、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、またはテレビ オーディオに接続したときに、サウンドを出力します。別売のヘッドセットマイクもここに接続します 警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください 注記： コネクタにデバイスを接続すると、コンピュータ本体のスピーカは無効になります

名称	説明
	オーディオ コンポーネントには、4 芯コネクタが装備されている必要があります

音量の調整

音量の調整には、以下のどちらかを使用します。

- コンピュータの音量ホットキー：fn キー (1) と、f8 キー (2)、f10 キー (3)、f11 キー (4) のどれかのファンクション キーとの組み合わせです。
 - 音を消したり音量を元に戻したりするには、fn + f8 キーを押します。
 - 音量を下げるには、fn + f10 キーを押します。
 - 音量を上げるには、fn + f11 キーを押します。



- Windows の[ボリューム コントロール]：
 - a. タスクバーの右端の通知領域にある[音量]アイコンをクリックします。
 - b. 音量を調節するには、スライダを上下に移動します。[ミュート]チェック ボックスにチェックを入れると、音が出なくなります。または
 - a. 通知領域の[音量]アイコンをダブルクリックします。
 - b. 音量を調整するには、[スピーカー]列でスライダを上下に移動します。バランスの調整や音を消すこともできます。

[音量]アイコンが通知領域に表示されない場合は、以下の手順で操作して表示します。

- a. [スタート]→[コントロールパネル]→[サウンド、音声、およびオーディオ デバイス]→[サウンドとオーディオ デバイス]→[音量]タブの順に選択します。
 - b. [タスクバーに音量アイコンを配置する]チェック ボックスにチェックを入れます。
 - c. [適用]をクリックします。
- プログラムの音量調整機能：
プログラムによっては、音量調整機能を持つものもあります。


マルチメディア ソフトウェア

お使いのコンピュータには、音楽や動画を再生したり、画像を表示したりできるマルチメディア ソフトウェアがプリインストールされています。

プリインストールされているその他のマルチメディア ソフトウェアの使用


プリインストールされているその他のマルチメディア ソフトウェアを確認するには、以下の操作を行います。

- ▲ [スタート]→[すべてのプログラム]の順に選択し、使用するマルチメディア プログラムを起動します。たとえば、[Windows Media Player]（一部のモデルのみ）を使用する場合は、[Windows Media Player]をクリックします。

 **注記：** サブフォルダに含まれているプログラムもあります。

インターネットからのマルチメディア ソフトウェアのインストール

- ▲ インターネットからマルチメディア ソフトウェアをインストールするには、ソフトウェアの製造元の Web サイトにアクセスし、説明に沿って操作します。

 **注記：** インターネットからダウンロードしたソフトウェアにはウイルスが含まれている可能性があります。詳しくは、「セキュリティ」の章を参照してください。

オーディオ

お使いのコンピュータでは、以下のさまざまなオーディオ機能を使用できます。

- コンピュータのスピーカおよび接続した外付けスピーカを使用した、音楽の再生
- 内蔵マイクまたは別売のヘッドセットマイクを使用した、サウンドの録音
- インターネットからの音楽のダウンロード
- オーディオと画像を使用したマルチメディアプレゼンテーションの作成
- インスタントメッセージプログラムを使用したサウンドと画像の送信

外付けオーディオ デバイスの接続

△ **警告!** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

外付けスピーカ、ヘッドフォン、ヘッドセットマイクなどの外付けデバイスの接続方法については、デバイスの製造元から提供される情報を参照してください。デバイスを良好な状態で使用できるよう、以下の点に注意してください。

- デバイスケーブルが、オーディオ出力（ヘッドフォン）およびオーディオ入力（マイク）の両方をサポートする4芯コネクタを備えていることを確認します。
- 外付けデバイスケーブルがお使いのコンピュータのコネクタにしっかりと接続されていることを確認します。
- 外付けデバイスに必要なドライバがある場合は、そのドライバをインストールします。

☞ **注記:** ドライバは、デバイスとデバイスが使用するプログラム間のコンバータとして機能する、必須のプログラムです。

オーディオ機能の確認


お使いのコンピュータのシステムサウンドを確認するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[サウンド、音声、およびオーディオデバイス]→[サウンドとオーディオデバイス]の順に選択します。
2. [サウンドとオーディオデバイスのプロパティ]ウィンドウが開いたら、[サウンド]タブをクリックします。[プログラムイベント]でビーブやアラームなどの任意のサウンドイベントを選択してから、矢印ボタンをクリックしてサウンドをチェックします。

スピーカまたは接続したヘッドフォンから音が鳴ります。

コンピュータの録音機能を確認するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[エンターテイメント]→[サウンドレコーダー]の順に選択します。
2. [録音]ボタンをクリックし、マイクに向かって話します。デスクトップにファイルを保存します。
3. マルチメディアプログラムを開き、サウンドを再生します。

 **注記：** 良好な録音結果を得るため、直接マイクに向かって話し、雑音がないように設定して録音します。

- ▲ コンピュータのオーディオ設定を確認または変更するには、タスクバー上の[音量]アイコンを右クリックするか、[スタート]→[コントロールパネル]→[サウンド、音声、およびオーディオ デバイス]→[サウンドとオーディオ デバイス]の順に選択します。

動画

お使いのコンピュータでは、以下のさまざまな動画機能を使用できます。

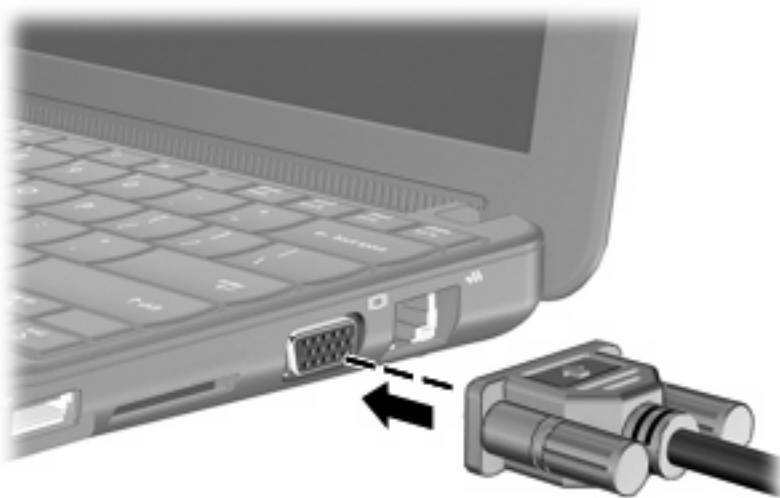
- 動画の再生
- インターネットを介したゲーム
- プレゼンテーションの作成のための画像や動画の編集
- 外付けビデオ デバイスの接続

外付けモニターまたはプロジェクタの接続

モニターやプロジェクタなどの外付けディスプレイは、VGA ケーブル（別売）を使用してコンピュータの外付けモニター コネクタに接続します。

外付けモニターまたはプロジェクタを接続するには、以下の操作を行います。

1. 別売の VGA ケーブルをコンピュータの外付けモニター コネクタに接続します。




2. ケーブルのもう一方の端を外付けモニターまたはプロジェクタに接続します。

注記： 正しく接続された外付けモニターまたはプロジェクタの画面に画像が表示されない場合は、**fn + f2** キーを押して画像をその外付けディスプレイに転送します。**fn + f2** キーを繰り返し押すと、表示画面が外付けディスプレイとコンピュータとの間で切り替わります。


Web カメラ

お使いのコンピュータには、ディスプレイの上部に Web カメラが内蔵されています。Web カメラは、静止画像および動画の撮影を可能にする入力デバイスです。

 **注記：** 動画を録画するには、Web カメラ ソフトウェアを追加インストールする必要があります。

Web カメラにアクセスするには、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[マイ コンピュータ]の順にクリックし、カメラのアイコンをダブルクリックします。
2. 画像を撮影するには、[Take a new picture]（新しい画像の撮影）をクリックします。

 **注記：** 画像は[マイ ドキュメント]フォルダに自動的に保存されます。


6 セキュリティ

コンピュータの保護

Windows オペレーティング システムおよび Windows 以外のセットアップ ユーティリティによって提供される標準のセキュリティ機能により、個人設定およびデータをさまざまなリスクから保護できます。

この章に記載されている手順を実行して、以下の機能を使用します。

- パスワード
- ファイアウォール ソフトウェア
- ウィルス対策サポート (Norton Internet Security)
- 緊急セキュリティ アップデート

 **注記：** セキュリティ ソリューションは、抑止効果を発揮することを目的として設計されていますが、ソフトウェアによる攻撃、またはコンピュータの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません。

注記： コンピュータをサポートあてに送付する場合は、事前にすべてのパスワード設定を削除してください。

コンピュータでの危険性	セキュリティ機能
コンピュータの不正な使用	<ul style="list-style-type: none">● HP QuickLock● 電源投入時パスワード
データへの不正なアクセス	<ul style="list-style-type: none">● ファイアウォール ソフトウェア● Windows Update
セットアップ ユーティリティ、BIOS 設定、およびその他のシステム識別情報への不正アクセス	Administrator パスワード
コンピュータへの現在または将来の脅威	Microsoft からの緊急セキュリティ アップデート
Windows ユーザ アカウントへの不正なアクセス	ユーザ パスワード

パスワードの使用

パスワードとは、お使いのコンピュータの情報を保護するために選択する文字列です。情報へのアクセスの制御方法に応じてさまざまな種類のパスワードを選択できます。パスワードは、Windows やセットアップ ユーティリティ (Windows が起動する前に機能する、プリインストールされたユーティリティ) で設定できます。

- △ **注意：** コンピュータがロックされないように、設定したパスワードをすべて書き留めてください。ほとんどのパスワードは設定、変更、削除するときに表示されないため、パスワードをすぐに書き留め、他人の目にふれない安全な場所に保管する必要があります。

セットアップユーティリティ機能と Windows セキュリティ機能の両方で同じパスワードを使用できます。複数のセットアップユーティリティ機能で同じパスワードを使用できます。

セットアップユーティリティでパスワードを設定する場合は、以下のガイドラインを参考にしてください。

- パスワードは、最長 8 文字まで英数字を組み合わせて指定できます。また、大文字と小文字は区別されます。
- セットアップユーティリティで設定するパスワードは、セットアップユーティリティのプロンプトで入力する必要があります。Windows に設定されるパスワードは、Windows プロンプトで入力する必要があります。

パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従う
- パスワードを書き留めておき、コンピュータから離れた、他人の目にふれない安全な場所に保管する
- パスワードをコンピュータ上のファイルに保存しない
- 部外者が簡単に知ることができる名前などの個人情報を使用しない

以下の項目では、Windows のパスワードおよびセットアップユーティリティのパスワードのそれぞれの機能について説明します。スクリーンセーバのパスワードなど、Windows のパスワードについては、**[スタート]→[ヘルプとサポート]**の順に選択してください。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
Administrator パスワード	管理者レベルのデータへのアクセスを保護します 注記： このパスワードは、セットアップユーティリティのデータへのアクセスには使用できません
ユーザパスワード	Windows ユーザアカウントへのアクセスを保護します。コンピュータのデータへのアクセスも保護します。スタンバイまたはハイバネーションを終了するときにはこのパスワードを入力する必要があります
HP QuickLock	コンピュータにアクセスする前に Windows の[ログオン]ダイアログボックスにパスワードを入力するように要求することによって、コンピュータを保護します。ユーザまたは管理者パスワードを設定した後は、以下の操作を行います <ol style="list-style-type: none">1. fn + f6 キーを押して[HP QuickLock]を起動します2. Windows のユーザパスワードまたは管理者パスワードを入力して[HP QuickLock]を終了します

セットアップユーティリティでのパスワードの設定

パスワード	機能
管理者パスワード*	<ul style="list-style-type: none">• セットアップユーティリティへのアクセスを保護します• パスワードの設定後は、セットアップユーティリティにアクセスするたびにこのパスワードを入力する必要があります <p>注意： 管理者パスワードを忘れた場合は、セットアップユーティリティにアクセスできません</p>
電源投入時パスワード*	<ul style="list-style-type: none">• コンピュータのデータへのアクセスを保護します• パスワード設定後は、コンピュータの電源投入時、再起動時、またはハイパネーションの終了時には必ずこのパスワードを入力する必要があります <p>注意： 電源投入時パスワードを忘れると、コンピュータの電源を入れることも、再起動も、ハイパネーションの終了もできなくなります</p>

*各パスワードについて詳しくは、以下の項目を参照してください。

管理者パスワード

管理者パスワードを設定すると、セットアップユーティリティのコンフィギュレーション設定とシステム識別情報が保護されます。パスワードの設定後は、セットアップユーティリティにアクセスするたびにこのパスワードを入力する必要があります。

その管理者パスワードは、Windows で設定した管理者パスワードで置き換えができず、設定、入力、変更、または削除時に表示されません。必ずパスワードを書き留め、他人の目にふれない安全な場所に保管してください。

管理者パスワードの管理

パスワードを設定、変更および削除するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを起動または再起動してセットアップユーティリティを開き、画面の左下隅に[F10 = BIOS Setup Options]というメッセージが表示されている間に、**f10** キーを押します。
2. 矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[Set Administrator Password]**（管理者パスワードの設定）の順に選択し、**enter** キーを押します。
 - 管理者パスワードを設定するには、**[Enter New Password]**（新しいパスワードの入力）および**[Confirm New Password]**（新しいパスワードの確認）フィールドにパスワードを入力し、**enter** キーを押します。
 - 管理者パスワードを変更するには、**[Enter Current Password]**（現在のパスワードの入力）フィールドに現在のパスワードを入力し、**[Enter New Password]**（新しいパスワードの入力）および**[Confirm New Password]**（新しいパスワードの確認）フィールドに新しいパスワードを入力し、**enter** キーを押します。
 - 管理者パスワードを削除するには、**[Enter Password]**（パスワードの入力）フィールドに現在のパスワードを入力し、**enter** キーを4回押します。
3. 変更を保存してセットアップユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して**[Exit]**（終了）→**[Exit Saving Changes]**（変更を保存して終了）の順に選択します。

変更した内容は、次回コンピュータを起動したときに有効になります。

管理者パスワードの入力

[Enter Password]（パスワードの入力）画面が表示されたら、管理者パスワードを入力して **enter** キーを押します。3 回続けて間違えて入力した場合は、コンピュータを再起動して管理者パスワードを入力しなおす必要があります。

電源投入時パスワード

電源投入時パスワードは、コンピュータが不正に使用されることを防ぎます。パスワード設定後は、コンピュータの電源投入時、再起動時、またはハイパネーションの終了時には必ずこのパスワードを入力する必要があります。電源投入時パスワードは、設定、入力、変更、または削除する場合に表示されません。

電源投入時パスワードの管理

パスワードを設定、変更および削除するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを起動または再起動してセットアップ ユーティリティを開き、画面の左下隅に[F10 = BIOS Setup Options]というメッセージが表示されている間に、**f10** キーを押します。
2. 矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[Set Power-On Password]**（電源投入時パスワードの設定）の順に選択し、**enter** キーを押します。
 - 電源投入時パスワードを設定するには、**[Enter New Password]**（新しいパスワードの入力）および**[Confirm New Password]**（新しいパスワードの確認）フィールドにパスワードを入力し、**enter** キーを押します。
 - 電源投入時パスワードを変更するには**[Enter Current Password]**（現在のパスワードの入力）フィールドに現在のパスワードを入力し、**[Enter New Password]**（新しいパスワードの入力）および**[Confirm New Password]**（新しいパスワードの確認）フィールドに新しいパスワードを入力し、**enter** キーを押します。
 - 電源投入時パスワードを削除するには、**[Enter Current Password]**フィールドに現在のパスワードを入力し、**enter** キーを4回押します。
3. 変更を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して**[Exit]**（終了）→**[Exit Saving Changes]**（変更を保存して終了）の順に選択します。

変更した内容は、次回コンピュータを起動したときに有効になります。

電源投入時パスワードの入力

[Enter Password]画面が表示されたらパスワードを入力して **enter** キーを押します。3 回続けて間違えて入力した場合は、コンピュータを再起動して電源投入時パスワードを入力しなおす必要があります。


ウイルス対策ソフトウェアの使用

コンピュータで電子メールを使用したり、インターネットに接続したりする場合、コンピュータがコンピュータ ウィルスの危険にさらされます。コンピュータ ウィルスに感染すると、オペレーティングシステム、アプリケーション、ユーティリティなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。

ウイルス対策ソフトウェアを使用すると、既知のウィルスを検出および駆除したり、多くの場合はウィルスの被害にあった箇所を修復したりできます。新しく発見されたウィルスからコンピュータを保護するには、ウイルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。

お使いのコンピュータには、ウイルス対策プログラムの[Norton Internet Security]がプリインストールされています。

- プリインストールされているバージョンの[Norton Internet Security]は、使用開始後 60 日間は無料で更新できます。延長更新サービスを購入し、60 日以後も新しいウィルスからコンピュータを保護することを強くおすすめします。[Norton Internet Security]ソフトウェアの使用と更新、および延長更新サービスの購入の手順は、プログラム内から参照できます。
- [Norton Internet Security]にアクセスしたり、詳しい情報を取得したりするには、**[スタート]→[すべてのプログラム]→[Norton Internet Security]**の順に選択します。


 **注記：** ウィルス対策ソフトウェアを常に更新してコンピュータを保護することをおすすめします。

注記： コンピュータ ウィルスについてさらに詳しく調べるには、[ヘルプとサポート]の[検索]テキストフィールドに「ウィルス」と入力してください。

ファイアウォール ソフトウェアの使用

コンピュータで電子メールやネットワークを使用したリインターネットにアクセスしたりする場合、第三者がコンピュータや個人用ファイルにアクセスしたり、使用者に関する情報を不正に取得してしまう可能性があります。プライバシーを保護するため、コンピュータにプリインストールされているファイアウォール ソフトウェアを使用してください。

ネットワーク処理のログおよびレポート情報や、自動アラームなどのファイアウォール機能を使用して、コンピュータでの送受信の流れを監視します。詳しくは、ファイアウォールの説明書を参照するか、ファイアウォールの製造元に問い合わせてください。

-  **注記：** 特定の状況下では、ファイアウォールがインターネット ゲームへのアクセスをブロックしたり、ネットワーク上のプリンタやファイルの共有に干渉したり、許可されている電子メールの添付ファイルをブロックしたりすることがあります。問題を一時的に解決するには、ファイアウォールを無効にして目的のタスクを実行した後で、ファイアウォールを再度有効にします。問題を永久に解決するには、ファイアウォールを再設定します。

緊急アップデートのインストール

△ **注意：** Microsoft 社は、緊急アップデートに関する通知を配信しています。お使いのコンピュータをセキュリティの侵害やコンピュータ ウィルスから保護するため、通知があった場合はすぐに Microsoft 社からのすべてのオンライン緊急アップデートをインストールしてください。

オペレーティング システムやその他のソフトウェアに対するアップデートが、コンピュータの工場出荷後にリリースされている可能性があります。すべての使用可能なアップデートが確実にコンピュータにインストールされているようにするには、以下の操作を行います。

- コンピュータのセットアップが完了したら、できる限りすぐに[Windows Update]を実行します。**[スタート]→[すべてのプログラム]→[Windows Update]**の順に選択すると表示されるアップデート リンクを使用します。
- [Windows Update]は、1 か月に 1 回など、一定期間ごとに実行してください。
- Window およびその他の Microsoft のプログラムのアップデートがリリースされる度に、Microsoft 社の Web サイトおよび[ヘルプとサポート]のアップデート リンクから入手します。

7 メディアカード

別売のメディアカードは、データを安全に格納し、簡単にデータを共有できるカードです。これらのカードは、他のコンピュータ（デバイス）以外にも、デジタルメディア対応のカメラやPDAなどでよく使用されます。

お使いのコンピュータのメディアスロットは、以下のフォーマットに対応しています。

- メモリースティック（MS）
- MS/Pro
- マルチメディアカード（MMC）
- SD（Secure Digital）メモリカード
- xD-ピクチャーカード（XD）

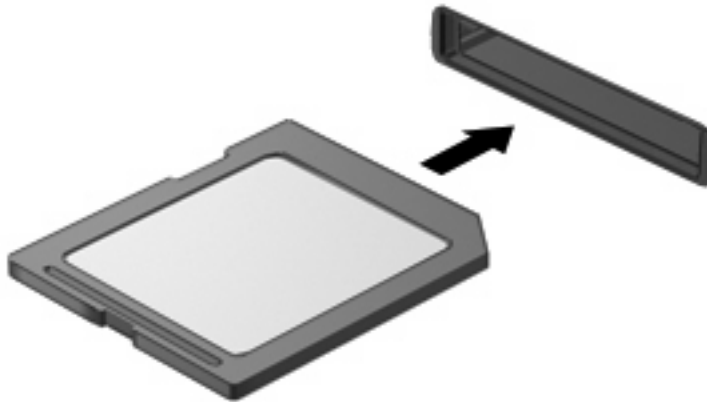
メディアカードの挿入

△ **注意：** メディアカードまたはコンピュータの損傷を防ぐため、メディアスロットにはどのような種類のアダプタも挿入しないでください。

注意： メディアカードコネクタの損傷を防ぐため、メディアカードを挿入するときには、無理な力を加えないでください。

1. メディアカードのラベルを上にし、コネクタをコンピュータ側に向けて持ちます。

2. メディア スロットにカードを挿入し、カードがしっかりと収まるまで押し込みます。



デバイスが検出されると音が鳴り、場合によっては使用可能なオプションのメニューが表示されます。

メディア カードの停止と取り出し

△ **注意：** データの消失やシステムの応答停止を防ぐため、メディア カードを取り出す前にカードを停止してください。

1. 情報を保存し、メディア カードに関連するすべてのプログラムを閉じます。

📄 **注記：** データ転送を停止するには、オペレーティング システムの[コピーしています]ウィンドウで[キャンセル]をクリックします。

2. メディア カードを停止します。

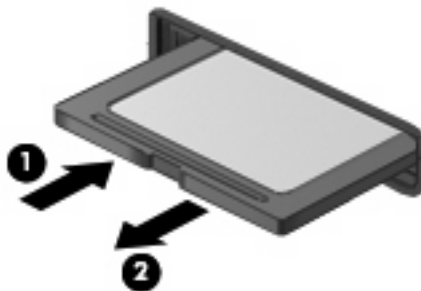
- a. タスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをダブルクリックします。

📄 **注記：** [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の[隠れているインジケータを表示します]アイコン（[<]または[<<]）をクリックします。

- b. 一覧からメディア カード名をクリックします。

- c. [停止]をクリックし、[OK]をクリックします。

3. メディア カードを押して固定を解除し (1)、カードを引いてスロットから取り出します (2)。



8 USB デバイス

USB (Universal Serial Bus) デバイスの使用

USB (Universal Serial Bus) は、USB キーボード、マウス、ドライブ、プリンタ、スキャナ、ハブなどの別売の外付けデバイスを接続するためのハードウェア インタフェースです。デバイスは、コンピュータ、別売のドッキング デバイス、または別売の拡張製品に接続することができます。

USB デバイスには、追加サポート ソフトウェアを必要とするものがありますが、通常はデバイスに付属しています。デバイス固有のソフトウェアについては、デバイスに付属の操作説明書を参照してください。

コンピュータには 3 つの USB コネクタがあり、USB 1.0、USB 1.1、および USB 2.0 の各デバイスに対応しています。別売の USB ハブ、別売のドッキング デバイス、または別売の拡張製品には、コンピュータで使用できる USB コネクタが装備されています。

USB デバイスの接続

△ **注意：** USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスを接続するときは無理な力を加えないでください。

▲ USB デバイスを接続するには、USB デバイスの USB ケーブルを USB コネクタに接続します。



デバイスが検出されると音が鳴ります。

☞ **注記：** USB デバイスを接続すると、通知領域にシステムがデバイスを認識したことを示すメッセージが表示されます。

USB デバイスの停止および取り外し

△ **注意：** データの損失やシステムの応答停止を防ぐため、USB デバイスを取り外すときは、まずデバイスを停止してください。

注意： USB コネクタの損傷を防ぐため、USB デバイスの取り外し時にケーブルを引っ張らないでください。

USB デバイスの停止および取り外しを行うには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの右端の通知領域にある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをダブルクリックします。

☞ **注記：** [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の[隠れているインジケータを表示します]アイコン（[<]または[<<]）をクリックします。

2. 一覧からデバイス名をクリックします。

☞ **注記：** 一覧に表示されない USB デバイスを取り外す場合、デバイスを停止する必要はありません。

3. [停止]をクリックし、次に[OK]をクリックします。

4. デバイスを取り外します。

9 ポインティング デバイスおよびキーボード

ポインティング デバイス機能のカスタマイズ


ボタンの構成、クリック速度、ポインタ オプションのような、ポインティング デバイスの設定をカスタマイズするには、Windows の[マウスのプロパティ]を使用します。

[マウスのプロパティ]にアクセスするには、[スタート]→[コントロール パネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[マウス]の順に選択します。

ポインティング デバイスの使用

タッチパッドの使用

タッチパッドのボタンは、外付けマウスの左右のボタンと同様に使用します。タッチパッドのスクロール ゾーンを使用して画面を上下にスクロールするには、スクロール ゾーンの線上で指を上下にスライドさせます。

 **注記：** ポインタの移動にタッチパッドを使用している場合、まずタッチパッドから指を離し、その後でスクロール ゾーンに指を置きます。タッチパッドからスクロール ゾーンへ指を動かすだけでは、スクロール機能はアクティブになりません。

外付けマウスの接続

USB コネクタのどれかを使用して外付け USB マウスをコンピュータに接続できます。









キーボードの使用

ホットキーの使用

ホットキーは、**fn** キー (1) とファンクション キー (2) のうちの 1 つとの組み合わせです。

f1 ~ **f4**、**f6**、**f8**、**f10**、および **f11** の各キーのアイコンは、ホットキーの機能を表しています。ホットキーの機能および操作についてこの章の各項目で説明します。また、次の図は英語版のキー配列です。日本語版のキー配列とは若干異なります。



機能	ホットキー
 スタンバイを起動する	fn + f1
 画面を切り替える	fn + f2
 画面の輝度を下げる	fn + f3
 画面の輝度を上げる	fn + f4
 [HP QuickLock]を開始する	fn + f6
 スピーカの音を消したり元に戻したりする	fn + f8
 スピーカの音量を下げる	fn + f10
 スピーカの音量を上げる	fn + f11

ホットキー コマンドをコンピュータのキーボードで使用するには、以下のどちらかの操作を行います。

- 短く **fn** キーを押してから、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押します。
または
- **fn** キーを押しながら、ホットキー コマンドの 2 番目のキーを短く押し、両方のキーを同時に離します。

スタンバイを起動する

スタンバイを起動するには、**fn + f1** を押します。

スタンバイを起動すると、情報がメモリに保存され、画面表示が消えて節電モードになります。コンピュータがスタンバイ状態の間は、電源ランプが点滅します。

△ **注意：** 情報の損失を防ぐために、スタンバイを起動する前に必ずデータを保存してください。

スタンバイを起動する前に、コンピュータの電源がオンになっている必要があります。

☞ **注記：** コンピュータがスタンバイ状態のときに完全なローバッテリー状態になった場合は、ハイバネーションが起動し、メモリに保存された情報がハードドライブに保存されます。完全なローバッテリー状態になった場合、工場出荷時設定ではハイバネーションが起動しますが、この設定は電源の詳細設定で変更できます。

スタンバイを終了するには、電源スイッチを短くスライドさせます。

fn + f1 ホットキーの機能は変更することができます。たとえば、スタンバイではなくハイバネーションが起動するように **fn + f1** ホットキーを設定することもできます。

☞ **注記：** Windows オペレーティング システムのウィンドウでのスリープ ボタンに関する記述はすべて、**fn + f1** ホットキーに当てはまります。

画面を切り替える

システムに接続されているディスプレイ デバイス間で画面を切り替えるには、**fn + f2** キーを押します。たとえば、コンピュータに外付けモニタを接続している場合に **fn + f2** を押すと、コンピュータ本体のディスプレイ、外付けモニタのディスプレイ、コンピュータ本体と外付けモニタの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。

☞ **注記：** モニタやプロジェクタなどの外付けディスプレイは、VGA ケーブル（別売）を使用してコンピュータの外付けモニタ コネクタに接続する必要があります。

ほとんどの外付けモニタは、外付け VGA ビデオ方式を使用してコンピュータからビデオ情報を受け取ります。**fn + f2** ホットキーでは、コンピュータからビデオ情報を受信する他のデバイスとの間でも表示画面を切り替えることができます。

以下のビデオ伝送方式が **fn + f2** ホットキーでサポートされます。カッコ内は、各方式を使用するデバイスの例です。

- LCD（コンピュータ本体のディスプレイ）
- 外部 VGA（ほとんどの外付けモニタ）

画面の輝度を下げる

fn + f3 を押すと、画面の輝度が下がります。このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に下がります。


画面の輝度を上げる

fn + f4 を押すと、画面の輝度が上がります。このホットキーを押し続けると、輝度が一定の割合で徐々に上がります。

[HP QuickLock]を開始する

[HP QuickLock]セキュリティ機能を開始するには、**fn + f6** を押します。

[HP QuickLock]はオペレーティング システムの[ログオン]ウィンドウを表示して、情報を保護します。[ログオン]ウィンドウが表示されているときには、Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードが入力されるまでコンピュータにアクセスできません。

 **注記：** [HP QuickLock]を使用する前に、Windows のユーザ パスワード、または Windows の管理者パスワードを設定する必要があります。詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

[HP QuickLock]を使用するには、**fn + f6** キーを押して[ログオン]ウィンドウを表示し、コンピュータをロックします。コンピュータにアクセスするには、画面の説明に沿って Windows のユーザ パスワードまたは Windows の管理者パスワードを入力します。

スピーカの音を消す（ミュート）

fn + f8 を押してスピーカの音を消します。スピーカの音量を元に戻すには、もう一度ホットキーを押します。

スピーカの音量を下げる

fn + f10 を押してスピーカの音量を下げます。このホットキーを押し続けると、スピーカの音量が一定の割合で徐々に下がります。

スピーカの音量を上げる

fn + f11 を押してスピーカの音量を上げます。このホットキーを押し続けると、スピーカの音量が一定の割合で徐々に上がります。

10 ドライブ

取り付けられているドライブの確認

コンピュータに取り付けられているドライブを表示するには、[スタート]→[マイ コンピュータ]の順に選択します。

ドライブの取り扱い

ドライブは壊れやすいコンピュータ部品ですので、取り扱いには注意が必要です。ドライブの取り扱いについては、以下の注意事項を参照してください。必要に応じて、追加の注意事項および関連手順を示します。

△ **注意：** コンピュータやドライブの損傷、または情報の損失を防ぐため、以下の点に注意してください。

外付けハードドライブに接続したコンピュータをある場所から別の場所へ移動させるような場合は、事前にスタンバイを起動して画面表示が消えるまで待つか、外付けハードドライブを適切に取り外してください。

ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電してください。

リムーバブル ドライブまたはコンピュータのコネクタ ピンに触れないでください。

ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり上に物を置いたりしないでください。

ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているのか、スタンバイ状態なのか、またはハイバネーション状態なのかわからない場合は、まずコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

ドライブをドライブ ベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

別売のオプティカル ドライブ内のディスクへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすい動作です。

バッテリーのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前にバッテリーが十分に充電されていることを確認してください。

高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。

ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、ドライブに直接、液体クリーナーなどを吹きかけないでください。

ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、郵送、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出してください。

ドライブを郵送するときは、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ—取り扱い注意」と明記してください。

ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をチェックするベルト コンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

外付けドライブの使用


外付けのリムーバブル ドライブを使用すると、情報を保存したり、情報にアクセスしたりできる場所が拡大されます。

USB ドライブには、以下のような種類があります。


- 1.44 MB フロッピー ディスク ドライブ
- ハードドライブ モジュール（アダプタが装備されているハードドライブ）
- DVD-ROM ドライブ
- DVD/CD-RW コンボ ドライブ

- DVD+RW/R および CD-RW コンボ ドライブ
- DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ

別売の外付けデバイスの使用

 **注記：** 必要なソフトウェアやドライバ、および使用するコンピュータのコネクタの種類について詳しくは、デバイスに付属の説明書を参照してください。

外付けデバイスを接続するには、以下の操作を行います。

 **注意：** 装置が損傷することを防ぐため、別電源が必要なデバイスを接続するときは、コンピュータの電源が切れ、外部電源コードが抜けていることを確認してください。

1. 外付けデバイスを接続します。
2. 別電源が必要なデバイスを接続した場合は、デバイスの電源コードを接地した外部電源のコンセントに差し込みます。
3. コンピュータの電源を入れます。

別電源が必要でない外付けデバイスを取り外すときは、コンピュータの電源を切り、コンピュータ本体から取り外します。別電源が必要な外付けデバイスを取り外すときは、コンピュータの電源を切り、コンピュータ本体から取り外した後、外付けデバイスの電源コードを抜きます。

11 メモリ モジュール

コンピュータの裏面には、1つのメモリ モジュール コンパートメントが装備されています。コンピュータのメモリを増設するには、メインメモリ モジュール スロットに装着されているメモリ モジュールを交換します。

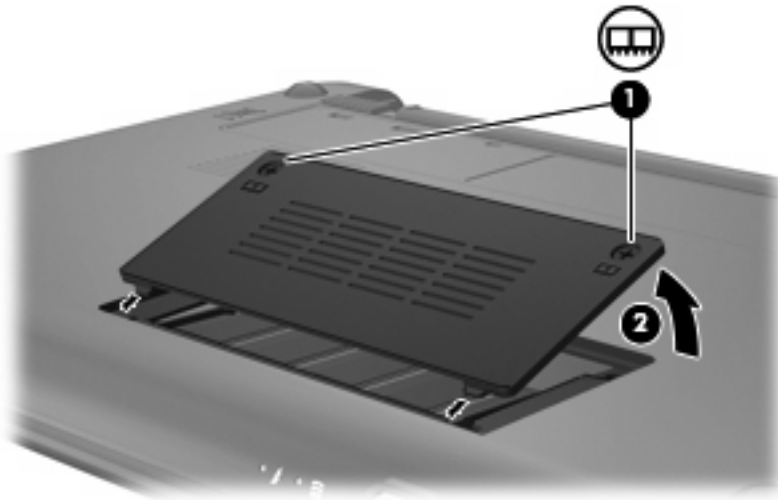
- △ **警告！** 感電や装置の損傷を防ぐため、電源コードとすべてのバッテリーを取り外してからメモリ モジュールを取り付けてください。
- △ **注意：** 静電気（ESD）によって電子部品が損傷することがあります。作業を始める前に、アースされた金属面に触るなどして、身体にたまった静電気を放電してください。

メモリ モジュールを追加または交換するには、以下の操作を行います。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。

コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのかわからない場合は、まず電源スイッチをスライドさせてコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
4. 電源コンセントから電源コードを抜き、コンピュータの電源コネクタから AC アダプタを取り外します。
5. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
6. コンピュータからバッテリーを取り外します。
7. 小さいネジ回しを使用して、カバーの2つのネジ (1) を緩めます。

8. メモリ モジュール コンパートメント カバーを持ち上げて (2) コンピュータから取り外します。



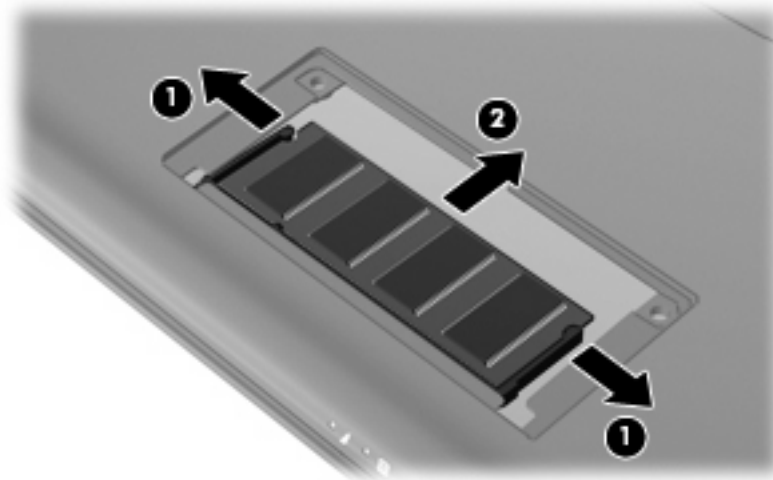
9. 以下の手順に沿って操作し、既存のメモリ モジュールを取り外します。

- a. メモリ モジュールの両側にある留め具を左右に引っ張ります (1)。

メモリ モジュールが少し上に出てきます。

△ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを扱うときは必ず左右の端を持ってください。メモリ モジュールの端子部分には触らないでください。

- b. メモリ モジュールの左右の端をつかみ、そのままゆっくりと斜め上に引き抜いて (2) 取り外します。



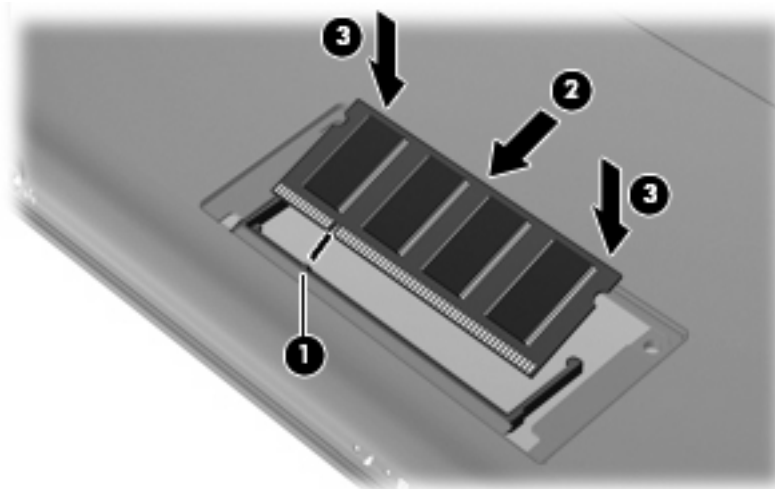
取り外したメモリ モジュールは、静電気の影響を受けない容器に保管しておきます。

10. 以下の要領で、新しいメモリ モジュールを取り付けます。

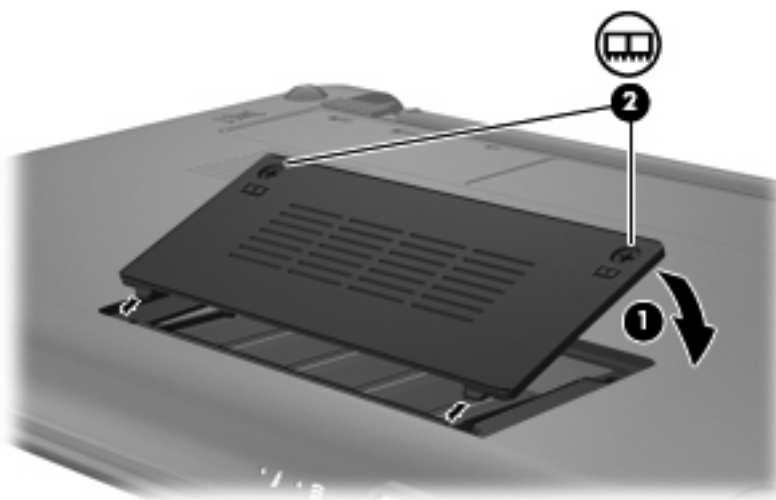
△ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを扱うときは必ず左右の端を持ってください。メモリ モジュールの端子部分に触ったり、メモリ モジュールを折り曲げたりしないように注意してください。

- a. メモリ モジュールの切り込みとメモリ モジュール スロット (1) を合わせます。
- b. しっかりと固定されるまでメモリ モジュールを 45° の角度でスロットに押し込み、所定の位置に収まるまでメモリ モジュールを押し下げます (2)。
- c. カチッと音がして留め具がメモリ モジュールを固定するまで、メモリ モジュールの左右の端をゆっくりと押し下げます (3)。

△ **注意：** メモリ モジュールの損傷を防ぐため、メモリ モジュールを折り曲げないでください。



11. メモリ モジュール コンパートメント カバーのタブとコンピュータの切り込みを合わせてカバーを閉じます (1)。
12. カバーの 2 つのネジ (2) を締めます。



13. バッテリーを取り付けなおします。

14. コンピュータのカバーを上にして置き、外部電源および外付けデバイスを接続しなおします。
15. コンピュータの電源を入れます。

12 ソフトウェアの更新

HP の Web サイトから、コンピュータに付属するソフトウェアの更新版を入手できます。


HP の Web サイトには、多くのソフトウェアおよび BIOS アップデートが **SoftPaq** という圧縮ファイル形式で提供されています。

一部のダウンロード パッケージには、このファイルのインストールやトラブルシューティングに関する情報が記載された Readme.txt ファイルが含まれます。

ソフトウェアを更新するには、このガイドで説明する作業を以下の順序で行います。

1. お使いのモデルのコンピュータ、製品のカテゴリ、およびシリーズまたはファミリーを確認します。コンピュータに現在インストールされている BIOS のバージョンを確認して、システム BIOS アップデートを準備します。

コンピュータがネットワークに接続されている場合は、ソフトウェア アップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

 **注記：** コンピュータ システムの BIOS は、システム ROM に格納されます。BIOS は、オペレーティング システムを初期化し、コンピュータとハードウェア デバイスとの通信方法を決定し、ハードウェア デバイス間で日付と時刻などのデータを転送します。

2. HP の Web サイト (<http://www.hp.com/jp/>) の[ドライバ&ソフトウェア ダウンロード]から、お使いの製品の情報にアクセスします。
3. アップデートをインストールします。

BIOS の更新

BIOS を更新するには、まず現在使用している BIOS のバージョンを確認してから、新しい BIOS をダウンロードしてインストールします。

BIOS のバージョンの確認

利用可能な BIOS アップデートの中に、現在コンピュータにインストールされている BIOS よりも新しいバージョンの BIOS があるかどうかを調べるには、現在インストールされているシステム BIOS のバージョンを確認する必要があります。

BIOS バージョン情報（「ROM 日付」または「システム BIOS」とも呼ばれます）を表示するには、セットアップユーティリティを開きます。

BIOS 情報を表示するには、以下の操作を行います。

1. コンピュータを起動または再起動してセットアップユーティリティを開き、画面の左下隅に[F10 = BIOS Setup Options]というメッセージが表示されている間に、**f10** キーを押します。
2. セットアップユーティリティの起動時にシステム情報が表示されない場合は、矢印キーを使用して**[Main]**（メイン）メニューを選択します。

[Main]メニューを選択すると、BIOS およびその他のシステムの情報が表示されます。

3. セットアップユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して**[Exit]**（終了）→**[Exit Discarding Changes]**（変更を取り消して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。

BIOS アップデートのダウンロード

- △ **注意：** コンピュータの損傷やインストールの失敗を防ぐため、BIOS アップデートのダウンロードおよびインストールを実行するときは必ず、AC アダプタを使用した信頼性の高い外部電源にコンピュータを接続してください。コンピュータがバッテリー電源で動作しているとき、別売のドッキングデバイスに接続されているとき、または別売の電源に接続されているときは、BIOS アップデートをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロードおよびインストール時は、以下の点に注意してください。

電源コンセントからコンピュータの電源コードを抜いて外部からの電源供給を遮断することはおやめください。

コンピュータをシャットダウンしたり、スタンバイやハイバネーションを起動したりしないでください。

コンピュータ、ケーブル、またはコードの挿入、取り外し、接続、または切断を行わないでください。

BIOS アップデートをダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. お使いのコンピュータ用のソフトウェアを提供している HP の Web サイトのページを表示します。

[スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択して最新ソフトウェアを提供するページへのリンクを選択します。


2. 画面の説明に沿ってお使いのコンピュータを指定し、ダウンロードする BIOS アップデートにアクセスします。

3. ダウンロード エリアで、以下の操作を行います。

- a. お使いのコンピュータに現在インストールされている BIOS のバージョンよりも新しい BIOS を確認します。日付や名前、またはその他の、ファイルを識別するための情報をメモしておきます。後で、ハードドライブにダウンロードしたアップデートを探すときにこの情報が必要になる場合があります。

- b. 画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをハードドライブにダウンロードします。

BIOS アップデートをダウンロードする場所へのパスをメモします。このパスは、アップデートをインストールするときに必要です。


 **注記：** コンピュータをネットワークに接続している場合は、ソフトウェアアップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

ダウンロードした BIOS によってインストール手順が異なります。ダウンロードが完了した後、画面に表示される説明に沿って操作します。説明が表示されない場合は、以下の操作を行います。

1. [スタート]→[マイ コンピュータ]の順に選択して、Windows の[エクスプローラ]を開きます。
2. ハードドライブをダブルクリックします。通常は、ローカル ディスク (C:) を指定します。
3. BIOS ソフトウェアをダウンロードした時のメモを参照するなどして、ハードドライブ上のアップデート ファイルが保存されているフォルダを開きます。
4. 拡張子が.exe であるファイル (filename.exe など) をダブルクリックします。

BIOS のインストールが開始されます。

5. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

 **注記：** インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。


プログラムとドライバーの更新

BIOS アップデート以外のソフトウェアをダウンロードしてインストールするには、以下の操作を行います。

1. お使いのコンピュータ用のソフトウェアを提供している HP の Web サイトのページを表示します。

[スタート]→[ヘルプとサポート]の順に選択し、ソフトウェアとドライバのアップデートを選択します。


2. 画面の説明に沿って操作し、アップデートするソフトウェアを見つけます。
3. ダウンロード エリアで、ダウンロードするソフトウェアを選択し、画面の説明に沿って操作します。

 **注記：** ソフトウェアのダウンロード先となるハードドライブ上の場所へのパスを書き留めておいてください。ソフトウェアをインストールするときに、このパスが必要です。

4. ダウンロードが完了したら、[スタート]→[マイ コンピュータ]の順に選択して、Windows の[エクスプローラ]を開きます。
5. ハードドライブをダブルクリックします。通常は、ローカル ディスク (C:) を指定します。
6. BIOS ソフトウェアをダウンロードした時のメモを参照するなどして、ハードドライブ上のアップデート ファイルが保存されているフォルダを開きます。
7. 拡張子が.exe であるファイル (filename.exe など) をダブルクリックします。

インストールが開始されます。

8. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

 **注記：** インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。

13 [Instant Web]（インスタント Web）の設定変更

[Instant Web]（インスタント Web）の有効化および無効化

[Instant Web]は、初期設定で有効に設定されています。[Instant Web]を無効（または再び有効）にするには、以下の操作を行います。

1. セットアップユーティリティを開くために、コンピュータの電源をオンにするか再起動します。
2. すぐに **f10** キーを繰り返し押し、セットアップユーティリティを起動します。
3. 右矢印キーを使用してメニューの見出し部分を移動し、**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）を選択します。
4. 下矢印キーを使用して、**[IOS Support]**（IOS サポート）を選択します。**enter** キーを押します。
5. 矢印キーを使用して、**[Disable]**（無効）または**[Enable]**（有効）を選択します。**enter** キーを押して選択を確定します。
6. **f 10** キーを押して変更を保存します。
7. **[Yes]**（はい）を選択して確認します。システムが再起動されます。

14 セットアップ ユーティリティ

セットアップ ユーティリティの開始

セットアップ ユーティリティは ROM ベースのユーティリティで、情報の表示とシステムのカスタマイズを行います。Windows オペレーティング システムが動作しない場合にも使用できます。

ユーティリティはコンピュータに関する情報をレポートし、起動、セキュリティ、および他のオプションを設定します。

セットアップ ユーティリティを開始するには、以下の操作を行います。

- ▲ コンピュータを起動または再起動してセットアップ ユーティリティを開き、画面の左下隅に[F10 = BIOS Setup Options]というメッセージが表示されている間に、**f10** キーを押します。

セットアップ ユーティリティの使用

セットアップ ユーティリティの言語の変更

以下の手順では、セットアップ ユーティリティの言語を変更する方法を説明します。セットアップ ユーティリティが起動していない場合、手順 1 から始めます。セットアップ ユーティリティが起動している場合は、手順 2 から始めます。

1. コンピュータを起動または再起動してセットアップ ユーティリティを開き、画面の左下隅に[F10 = BIOS Setup Options]というメッセージが表示されている間に、**f10** キーを押します。
2. 矢印キーを使用して[System Configuration] (システム コンフィギュレーション) →[Language] (言語) の順に選択し、**enter** キーを押します。
3. 矢印キーを使用して言語を選択し、**enter** キーを押します。
4. 選択した言語を確認するメッセージが表示されたら、**enter** キーを押します。
5. 変更を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して[Exit] (終了) →[Exit Saving Changes] (変更を保存して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

変更はすぐに有効になります。

セットアップユーティリティでの移動および選択

セットアップユーティリティはWindowsベースではないため、タッチパッドに対応していません。移動および選択は、キーを押して行います。

- メニューまたはメニュー項目を選択するには、矢印キーを使用します。
- 一覧から項目を選択したり、有効/無効などのフィールドを切り替えたりするには、矢印キーを使用するか、**f5** キーまたは **f6** キーを使用します。
- 項目を選択するには、**enter** キーを押します。
- テキストボックスを閉じるか、またはメニュー表示に戻るには、**esc** キーを押します。
- セットアップユーティリティの起動中にその他の操作や選択項目の情報を表示するには、**f1** キーを押します。

システム情報の表示

以下の手順では、セットアップユーティリティでシステム情報を表示する方法を説明します。セットアップユーティリティが起動していない場合、手順1から始めます。セットアップユーティリティが起動している場合は、手順2から始めます。


1. コンピュータを起動または再起動してセットアップユーティリティを開き、画面の左下隅に[F10 = BIOS Setup Options]というメッセージが表示されている間に、**f10** キーを押します。
2. **[Main]** (メイン) メニューを選択します。システム時刻と日付などのシステム情報およびコンピュータの識別情報が表示されます。
3. 設定を変更しないでセットアップユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して、**[Exit]** (終了) →**[Exit Discarding Changes]** (変更を取り消して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

セットアップユーティリティでの初期設定の復元

以下の手順では、セットアップユーティリティの初期設定を復元する方法を説明します。セットアップユーティリティが起動していない場合、手順1から始めます。セットアップユーティリティが起動している場合は、手順2から始めます。

1. コンピュータを起動または再起動してセットアップユーティリティを開き、画面の左下隅に[F10 = BIOS Setup Options]というメッセージが表示されている間に、**f10** キーを押します。
2. 矢印キーを使用して**[Exit]** (終了) →**[Load Setup Defaults]** (初期設定値をロードする) の順に選択し、**enter** キーを押します。
3. セットアップの確認が表示されたら、**enter** キーを押します。
4. 変更を保存してセットアップユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して**[Exit]** →**[Exit Saving Changes]** (変更を保存して終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。

セットアップユーティリティの初期設定は、コンピュータを再起動したときに有効になります。

 **注記：** 上記の手順で工場出荷時の設定を復元しても、パスワード、セキュリティ、および言語の設定は変更されません。

セットアップユーティリティの終了

変更を保存または保存しないでセットアップユーティリティを終了できます。

- 現在のセッションからの変更内容を保存して、セットアップユーティリティを終了するには、以下の操作を行います。

セットアップユーティリティのメニューが表示されていない場合は、**esc** キーを押して、メニュー画面に戻ります。矢印キーを使用して、**[Exit]**（終了）→**[Exit Saving Changes]**（変更を保存して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。


- 現在のセッションからの変更内容を保存しないで、セットアップユーティリティを終了するには、以下の操作を行います。

セットアップユーティリティのメニューが表示されていない場合は、**esc** キーを押して、メニュー画面に戻ります。矢印キーを使用して、**[Exit]**→**[Exit Discarding Changes]**（変更を取り消して終了）の順に選択し、**enter** キーを押します。

どちらかを選択すると、コンピュータが再起動され Windows が起動します。

セットアップユーティリティのメニュー

このセクションのメニューの表に、セットアップユーティリティのオプションの概要を示します。

 **注記：** この章に記載されているセットアップユーティリティの一部のメニュー項目は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

[Main] (メイン) メニュー

オプション	設定内容
System information (システム情報)	<ul style="list-style-type: none">システム時刻および日付を表示したり変更したりしますコンピュータ識別情報を表示しますプロセッサ、メモリ サイズ、およびシステム BIOS の仕様情報を表示します

[Security] (セキュリティ) メニュー

オプション	設定内容
Administrator password (管理者パスワード)	管理者パスワードを入力、変更、または削除します
Power-On Password (電源投入時パスワード)	電源投入時パスワードを入力、変更、または削除します

[System Configuration] (システム コンフィギュレーション) メニュー

オプション	設定内容
Language Support (対応言語)	セットアップユーティリティの言語を変更します

オプション	設定内容
Processor C4 State (プロセッサ C4 の状態)	プロセッサ C4 のスリープ状態を有効/無効にします
Boot Options (ブート オプション)	<p>以下のブート オプションを設定します</p> <ul style="list-style-type: none"> • f10 and f12 Delay (sec.) (f10 および f12 の遅延 (秒)) : セットアップユーティリティの f10 および f12 機能の遅延 (キー入力を待つ時間) を、5 秒間隔 (0、5、10、15、20) で設定します • IOS Support (IOS サポート) : セットアップユーティリティで [IOS Boot Menu] (IOS ブートメニュー) を有効/無効にします。セットアップユーティリティの起動遅延を、5 秒間または 10 秒間に設定します • Internal Network Adapter boot (内蔵ネットワーク アダプタ ブート) : 内蔵ネットワーク アダプタからのブートを有効/無効にします • Boot Device Priority (ブート デバイス優先度) : 以下のブート デバイス優先度を設定します <ul style="list-style-type: none"> ◦ 内蔵ハードドライブ (一部のモデルのみ) ◦ USB フロッピー ◦ USB CD/DVD ROM ドライブ ◦ USB フラッシュドライブ ◦ USB ハードドライブ ◦ USB カードリーダー ◦ ネットワーク アダプタ <p>注記 : ブート順序のメニューには、システムに取り付けられているデバイスのみが表示されます</p>

[Diagnostics] (診断) メニュー

オプション	設定内容
Hard Disk Self Test (ハードドライブセルフテスト) (一部のモデルのみ)	ハードドライブの総合的な自己診断を実行します
Memory Test (メモリテスト)	システムメモリの診断テストを実行します

索引

- A**
AC アダプタ
 確認 12
 接続 16
Administrator password (管理者パスワード) 74
- B**
BIOS、更新 68
Boot Options (ブート オプション) 75
- C**
Caps Lock ランプ、位置 4
CD
 ドライブ 61
- D**
[Diagnostics] (診断) メニュー 75
DVD
 ドライブ 61
- F**
fn キー 5, 56
- H**
Hard Disk Self Test (ハードドライブセルフテスト) 75
HP QuickLock 46
HP モバイル ブロードバンド、無効 33
HP モバイル ブロードバンド モジュール 33
- I**
Instant Web (インスタント Web) 1
IOS (Instant-On Software) 1
- L**
Language Support (対応言語) 74
- M**
[Main] (メイン) メニュー 74
Memory Test (メモリテスト) 75
- P**
Power-On Password (電源投入時パスワード) 74
Processor C4 State (プロセッサ C4 の状態) 75
- Q**
QuickLock
 ホットキー 58
- R**
RJ-45 (ネットワーク) コネクタ、位置 7
- S**
[Security] (セキュリティ) メニュー 74
SIM
 装着 33
 取り出し 34
[System Configuration] (システムコンフィギュレーション) メニュー 74
System information (システム情報) 74
- U**
USB ケーブル、接続 54
USB コネクタ
 位置 7, 8
 確認 54
- USB デバイス
 接続 54
 説明 54
 停止 55
 取り外し 55
USB ハブ 54
- W**
Web カメラ
 位置 9, 38
Web カメラ ランプ、位置 9, 38
Windows アプリケーション キー、位置 5
Windows、設定するパスワード 46
Windows ロゴ キー、位置 5
- あ**
アイコン
 ネットワーク ステータス 27
 無線 27
アプリケーション キー、Windows 5
暗号化 31
アンテナ 11
- い**
イヤフォン 8, 38
インターネット接続のセットアップ 30
- お**
オーディオ機能
 確認 41
オーディオ出力 (ヘッドフォン) コネクタ 8, 38
オーディオ デバイス、外付け 41
オーディオ入力 (マイク) コネクタ 8, 38

オプティカルドライブ 61
オペレーティングシステム 24
温度 23
音量上げホットキー、位置 38
音量下げホットキー、位置 38
音量、調整 39

か

書き込み可能メディア 13
確認、オーディオ機能 41
各部
 前面 5
 その他のハードウェア 11
 タッチパッド 3
 ディスプレイ 9
 左側面 7
 右側面 7
 裏面 10
画面の輝度ホットキー 58
画面表示、切り替え 58
完全なローバッテリー状態 20
管理者パスワード
 管理 47
 作成 47
 入力 48

き

キー
 fn 5
 Windows アプリケーション 5
 Windows ロゴ 5
 ファンクション 5
キーボードホットキー、位置と名称 56
企業無線 LAN への接続 31
規定情報
 HP モバイル ブロードバンド モジュールのシリアル番号 12
 規定ラベル 12
 無線 12

く

空港のセキュリティ装置 61

け

ケーブル
 LAN 26
 USB 54
 VGA 43

こ

公共無線 LAN への接続 31
コード、電源 12
コネクタ
 RJ-45 (ネットワーク) 7
 USB 7, 8
 オーディオ出力 (ヘッドフォン) 8, 38
 オーディオ入力 (マイク) 8, 38
 外付けモニター 43
コンパートメント、メモリ モジュール 10
コンピュータの電源切断 24
コンピュータの持ち運び 23

さ

サービス タグ 12

し

システム情報の表示 73
システムの応答停止 24
シャットダウン 24
初期設定の復元 73
シリアル番号、コンピュータ 12

す

スイッチ
 電源 6
 無線 6
スタンバイ
 起動 13
 終了 13
スタンバイのホットキー 57
スピーカ
 位置 9, 38

せ

製品名および製品番号、コンピュータ 12
セキュリティ、無線 30
セキュリティ ロック ケーブル用スロット
 位置 7
接続、外部電源 16
セットアップ、コンピュータ 3
セットアップユーティリティ
 移動 73
 言語の変更 72

終了 74
 設定するパスワード 47
 選択 73
節約、電源 23

そ

外付けオーディオ デバイス、接続 41
外付けドライブ 61
外付けモニター コネクタ
 位置 7
ソフトウェア
 Windows Media Player 40
 インストール 40
 マルチメディア 40

た

タッチパッド
 位置 3
 使用 56
 スクロール ゾーン、位置 3
 ボタン 3

つ

通気孔、位置 8, 10

て

ディスプレイ スイッチ、位置 9
ディスプレイ
 画像、切り替え 58
 画面の輝度ホットキー 58
デバイス、ブート順序 75
電源コード、確認 12
電源コネクタ、位置 8
電源スイッチ、位置 6
電源投入時パスワード
 管理 48
 作成 48
 入力 48
電源ランプ
 位置 6
電源
 接続 16
 節約 23

と

ドライブ
 オプティカル 61
 外付け 61

ハード 61
フロッピーディスク 61
ドライブメディア 13
ドライブランプ、位置 6

な

内蔵ディスプレイスイッチ、位置 9
内蔵マイク
位置 9, 38

ね

ネットワーク ケーブル
接続 26
ノイズ抑制コア 26
ネットワーク コネクタ、位置 7
ネットワーク ステータス アイコン 27

の

ノイズ抑制コア、ネットワーク ケーブル 26

は

ハードウェア、確認 3
ハードドライブ、外付け 61
ハイバネーション
完全なロー バッテリー状態での起動 20
起動 14
終了 14
パスワード
Windows での設定 46
管理者 47
セットアップ ユーティリティでの設定 47
電源投入時 48
バッテリー ゲージの調整 21
バッテリー電源 17
バッテリー
温度 23
確認 12
再充電 23
充電 18, 21
処理 24
節電 23
装着 17
調整 21
取り外し 17
放電 19

保管 23
ロー バッテリー状態 19
バッテリー ベイ
位置 10
バッテリー ランプ 6, 18, 19
バッテリー リリース ラッチ 10, 17
ハブ 54

ひ

左のタッチパッド ボタン、位置 3
ビデオ伝送方式 58

ふ

ファイアウォール 31
ファンクション キー 5, 56
ブート順序 75
プログラム、更新 70
プロジェクタ、接続 43
フロッピーディスク ドライブ 61

へ

ベイ、バッテリー 10
ヘッドフォン (オーディオ出力) コネクタ 8, 38
ヘッドフォン 8, 38

ほ

ポート
USB 54
ボタン
左のタッチパッド 3
右のタッチパッド 4
ミュート (消音) 39
ホットキー
[HP QuickLock]を開始する 58
画面輝度を上げる 58
画面を切り替える 58
使用 57
スタンバイを起動する 57
スピーカの音を消す 59
スピーカの音量を上げる 59
スピーカの音量を下げる 59
説明 56

ま

マイク (オーディオ入力) コネクタ 8, 38

マウス、外付け
オプションの設定 56
接続 56
マルチメディア コンポーネント、位置 37
マルチメディア ソフトウェア
インストール 40
使用 40

み

右のタッチパッド ボタン、位置 4
ミュート (消音) ボタン 39
ミュート (消音) ホットキー、位置 38

む

無線 LAN アンテナ、位置 11
無線 LAN デバイス 27
無線 LAN のセットアップ 30
無線 LAN への接続 31
無線 WAN アンテナ、位置 11
無線アイコン 27
無線アンテナ 11
無線コントロール
オペレーティング システム 28
ボタン 28
無線スイッチ、位置 6
無線スイッチ、確認 28
無線ネットワーク (無線 LAN)
企業無線 LAN への接続 31
公共無線 LAN への接続 31
セキュリティ 30
接続 27, 31
動作範囲 32
必要な機器 30
無線ランプ
位置 6
確認 28

め

メディア カード
装着 52
停止 53
取り出し 53
メディア スロット、位置 7
メモリ モジュール コンパートメント、位置 10

メモリ モジュール コンパートメント カバー
取り付け 65
取り外し 64
メモリ モジュール
装着 64
取り外し 64

も

モニタ、接続 43

よ

読み取り可能メディア 13

ら

ラッチ、バッテリー リリース 10

ラベル

Microsoft Certificate of Authenticity 12

規定 12

サービス タグ 12

ランプ

Caps Lock 4

Web カメラ 9

電源 6

ドライブ 6

バッテリー 6

無線 6

り

リリース ラッチ

バッテリー 10, 18

ろ

ローカル エリア ネットワーク (LAN)

ケーブルの接続 26

必要なケーブル 26

ロー バッテリー状態 19

